

# 無意識の思い込み発見かるた 解説書

## 基本構成

- ①読み札の趣旨
- ②読み札から考え合いたいこと
- ③読み札から伝えたいこと

2025年6月作成



福山市



**(この読み札の趣旨)**

主人公の「僕」はゲイであり、バレンタインデーに好きな男性にチョコレート贈りたい気持ちがあります。好きな人に好意を示す自然な行動にもかかわらず、社会の慣習や偏見がそれを難しくしています。

その他、LGBTQ (※1)の方が抱える困りごとには、どんなことがあるでしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①LGBTQの方が抱える困りごとには、どんなことがあるでしょうか？

(ヒントワード)

- ・異性愛を前提とする会話やイベント
- ・男女別の制服やトイレ
- ・書類の性別記載欄 など

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・性的マイノリティは周囲の無理解等から、バレンタインなどの異性愛を前提とするイベントや、学校や医療現場、職場などの日常生活のあらゆる場面において特有の困難に直面している現状があります。また直面する困難は、こどもから高齢者にわたる各世代においてさまざまです。
- ・性的マイノリティの人々が安心して自分らしく生きられる社会の実現に向けて、多様な性のあり方を受け入れ、尊重することが大切です。

(※1) 「LGBTQ」は、さまざまな性的指向(誰を好きになるか)や性自認(自分の性は何か)を持つ人々を尊重し、包括的に表現するための用語です。具体的には次のような意味があります。

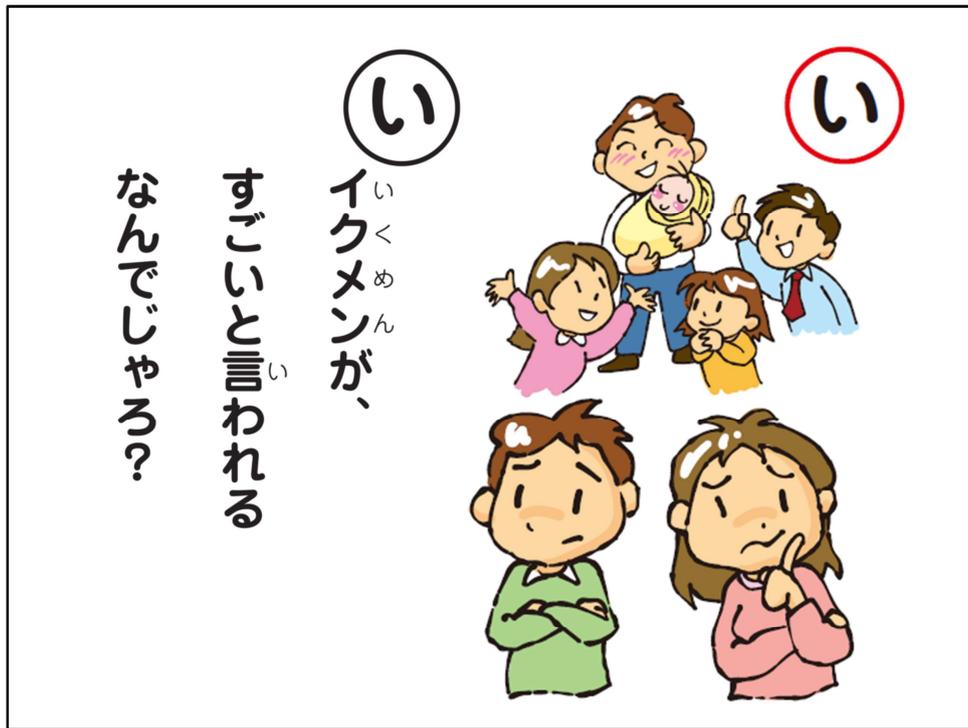
L : Lesbian (レズビアン) — 同性を愛する女性

G : Gay (ゲイ) — 同性を愛する男性

B : Bisexual (バイセクシュアル) — 両方の性を好きになる人

T : Transgender (トランスジェンダー) — 身体の性と異なる性を生きる(たい)人

Q : Queer (クィア) / Questioning (クエスチョニング) — 性的指向や性自認に関してどのカテゴリーにも当てはまらない、または探求中の人



**(この読み札の趣旨)**

母親の育児は当たり前で、父親がすると特別視されるのはなぜでしょう。本来、育児は誰か一人の役割ではないはずです。

「イクメン」という言葉が生まれた背景には、どんな社会意識があるのでしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①「イクメン」という言葉が生まれた背景には、どんな社会意識があるのでしょうか？  
(ヒントワード)

- ・「育児＝母親の役割」という思い込み など

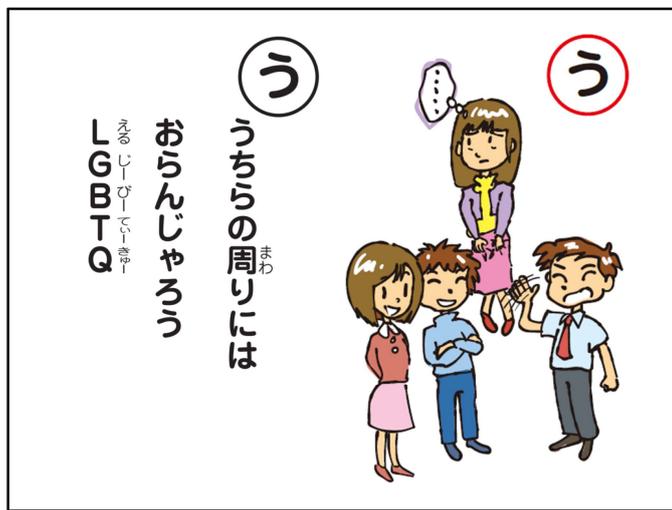
②他にも女性は当たり前で、男性は褒められること、何がありますか？

③それは本当に性別で役割が決められたものでしょうか？

④そういった考えによって、どんな影響があるのでしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・社会には性別役割分担の固定観念が根強く残ってます。
- ・性別によって役割を固定されるのではなく、多様な家庭の状況や、価値観に応じた形を尊重することが大切です。
- ・性別に関係なく、男性も育児をすることが当然の行為として認識されることが、より平等で多様性を尊重する社会の実現につながります。



### (この読み札の趣旨)

「LGBTQ (※1) は周りにいない」本当にそうでしょうか？

民間企業の調査によると、約10人に1人とされています。

多様な人が生きる社会で、無意識のうちに周りにいないだろうと思いませんか？

この言葉を聞いた時、LGBTQの方や家族などの関係者は、どんな気持ちになると思いますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①LGBTQの人はどんな気持ちになると思いますか？

(ヒントワード)

- ・自分の存在を否定されたと感じる
- ・悲しい気持ちになる など

②もし身近な人からカミングアウト (※2) があったらどうしますか？

③LGBTQの方はどんな不安を抱えていると思いますか？

④私たちにできることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

・LGBTQの方は社会に多く存在し、身近にいます。(人口の約10%とされています。)

・LGBTQの方の多くは、カミングアウトすることにより家族や友人との関係が壊れることや、差別や偏見を受けるなどの不安を抱えています。

・LGBTQの人々が安心して自分らしく生きられる社会の実現に向けて、多様な性のあり方を受け入れ、尊重することが大切です。

(※1) 「LGBTQ」は、さまざまな性的指向(誰を好きになるか)や性自認(自分の性があるか)を持つ人々を尊重し、包括的に表現するための用語です。具体的には次のような意味があります。

L : Lesbian (レズビアン) — 同性を愛する女性

G : Gay (ゲイ) — 同性を愛する男性

B : Bisexual (バイセクシュアル) — 両方の性を好きになる人

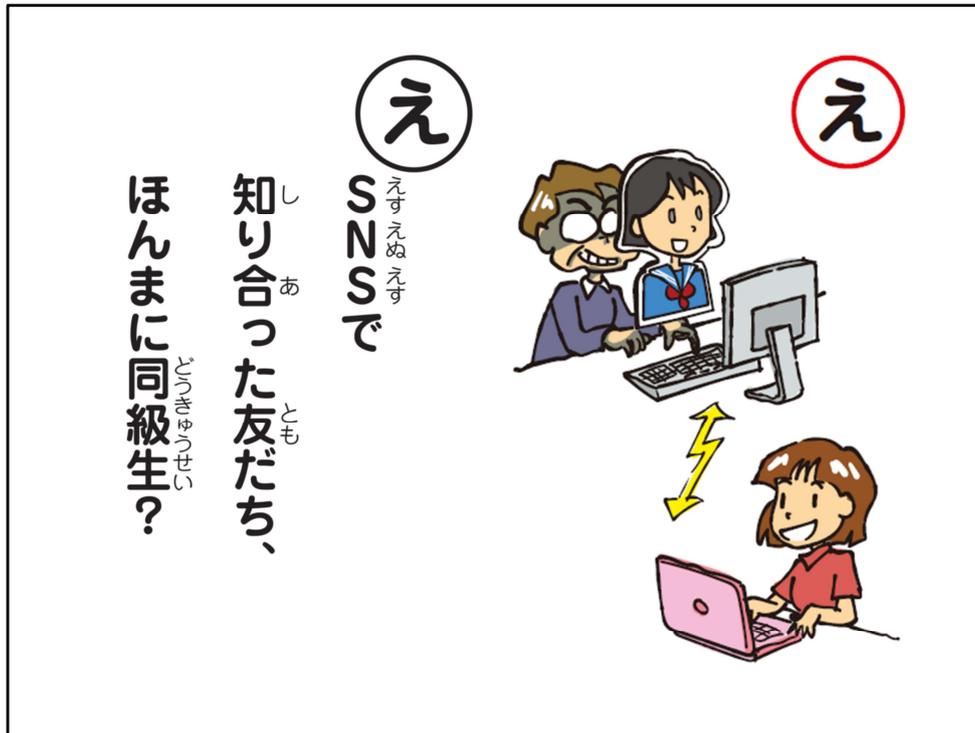
T : Transgender (トランスジェンダー) — 身体の性と異なる性を生きる(たい)人

Q : Queer (クィア) / Questioning (クエスチョニング) — 性的指向や性自認に関してどのカテゴリーにも当てはまらない、または探求中の人

(※2) 「カミングアウト」自分の性のあり方を打ち明けること。

だれに、いつ伝えるか、あるいは伝えないかは、本人が決めることです。

「隠さず、カミングアウトすればよい」という人もいますが、それもまた一方的な決めつけであることに注意が必要です。



**(この読み札の趣旨)**

SNSは便利ですが、画面の向こうにいるのは誰か分かりません。  
「同級生」と名乗る相手を信じて本当に大丈夫でしょうか？相手が嘘をついている場合、  
トラブルに巻き込まれる危険性もあります。

SNSには、その他どんなリスクがあるのでしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①SNSのリスクはどんなことがありますか？

(ヒントワード)

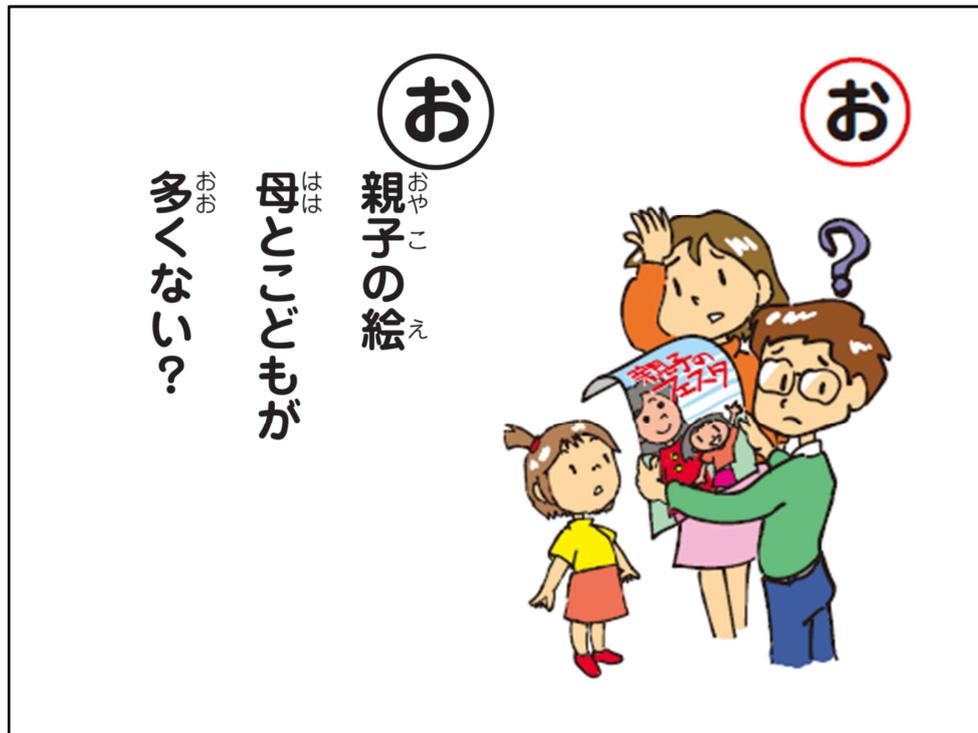
個人情報の流出・悪用、誹謗中傷、ネット上のいじめ、犯罪に巻き込まれる など

②SNSを安全に使用するためにはどうしたらよいでしょうか？

③もしトラブルに巻き込まれた場合、どうしたらよいでしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・ SNS上では、相手のプロフィール情報が必ずしも真実とは限りません。
- ・ SNSで仲良くなっても、個人的な情報は伝えないなどの注意が必要です。
- ・ 困った場合は、すぐに家族や先生など身近な大人に相談しましょう。



**(この読み札の趣旨)**

親子参加のイベントのチラシなどに描かれた絵は、母親と子どもが多いです。しかし、家族の形は多様化し、父子家庭や同性カップルの親子など、様々な親子像が存在します。

なぜ親子の絵や使われる写真には、母と子どもが多いのでしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①親子の絵や使われる写真に、母と子どもが多いのはなぜでしょうか？

(ヒントワード)

「育児＝母親の役割」という思い込み など

②このような絵は、私たちの社会にどんな影響があると思いますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・ 社会には、「育児＝母親の役割」という固定観念が根強く残っています。
- ・ そのような絵は、次のような影響があります。
  - 「育児＝母親の役割」というイメージを助長させること
  - 父親が育児に参加しづらい雰囲気をつくってしまうこと
  - 母親の育児へのプレッシャーが大きくなってしまうこと
  - 多様な家族の形が理解されにくくなってしまうこと
- ・ 性別役割分担意識について振り返り、多様な家族像や育児のあり方を理解していくことが大切です。



### (この読み札の趣旨)

「介護の仕事を外国人に任せて大丈夫なのか？」という声もありますが、現在、多くの外国人労働者が日本の介護現場で重要な役割を果たしています。

そうした人たちは訓練を受けて、日本語や介護の技術を身につけて働いており、実務においても高い評価を受けている人も多くいます。

この読み札の背景にある思い込みは何でしょうか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①読み札の背景にある思い込みは何でしょうか？

(ヒントワード)

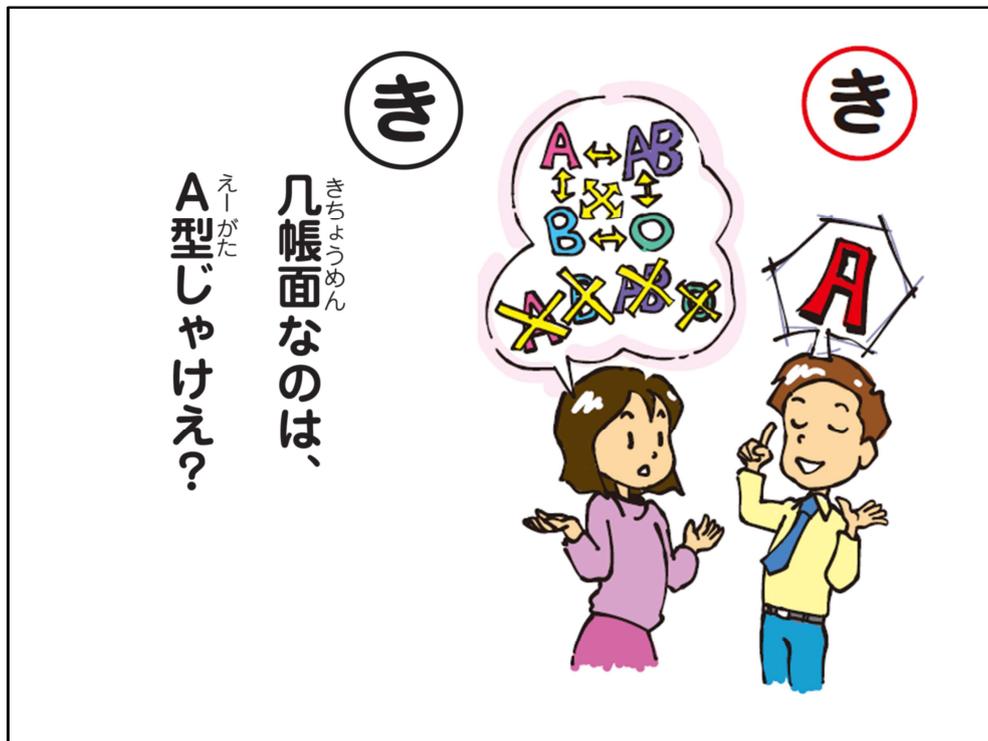
- ・外国人市民は円滑なコミュニケーションができないのではないか
- ・外国人市民は介護の専門知識や技術を十分に持っていないのではないかなど

②仕事の質と国籍との間に、本当に関連性はあるのでしょうか？

③この思い込みを克服するために、どのような取り組みが必要だと思いますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・外国人人材の受け入れは、人手不足の解消や、多様な人々との交流を通じて、より豊かな介護サービスの提供につながる可能性があります。
- ・仕事の質は、国籍によって決まるものではなく、本人の努力や姿勢などで評価されるものです。
- ・言語や文化の違いを過度に心配し、介護の現場で外国人労働者の能力を疑問視することは無意識の思い込みであり、その人の専門性や献身的な姿勢を見落としてしまうかもしれません。



**(この読み札の趣旨)**

几帳面さを血液型では決めつけられないように、人の個性は血液型の4種類では分けられません。

その人の個性として認識することが大切です。

血液型の他に、人のイメージなどを決めつけるものは何がありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①血液型を聞いただけで、その人の性格をイメージしていませんか？

②血液型の他に、人のイメージを決めつけるものは何がありますか？

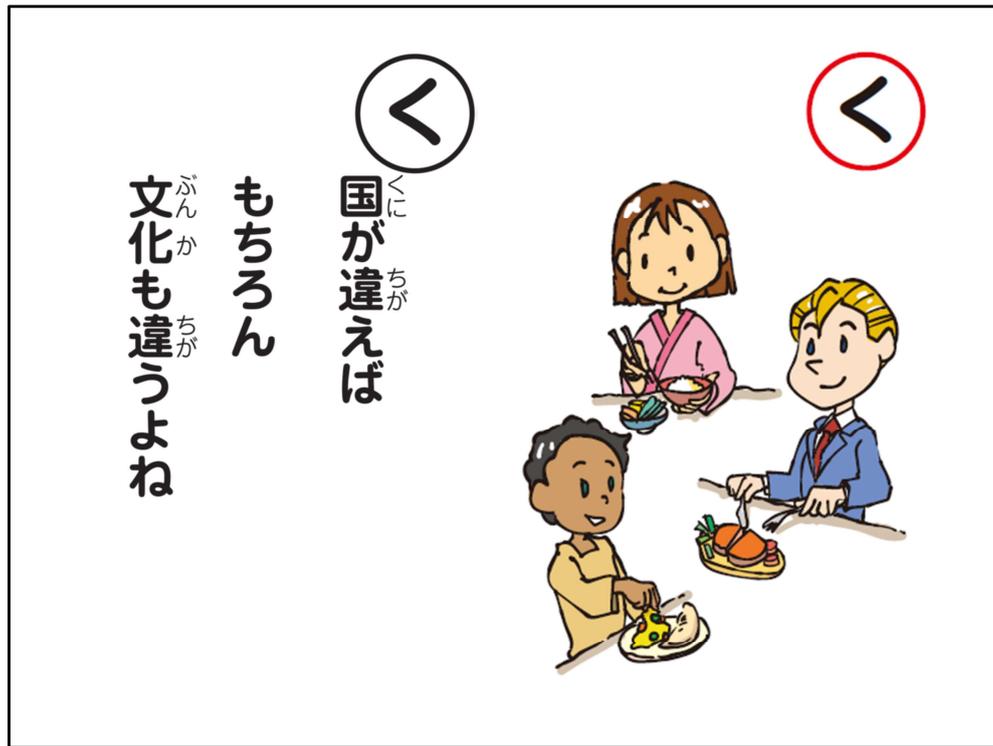
(ヒントワード)

性別、国籍、干支、星座、出身地 など

③一部の特性で決めつける考え方には、どんな問題が生じる可能性があるでしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・一部の特性で決めつける考え方は、次のような影響があります。
- 特定のグループに対する偏ったイメージをつくり、差別や偏見を助長する可能性があること
- 個人の能力や可能性を過小評価し、成長の機会を奪う可能性があること
- (例) 女性は理系に向かない、若者は経験不足など
- ・血液型や星座、出身地等の特性ではなく、個人の行動や努力に注目しましょう。
- ・多様性を認め、個々人の努力や成長を尊重する姿勢が、より良い社会につながります。



**(この読み札の趣旨)**

国が違えば文化や習慣は異なりますが、無意識のうちに他国の文化を自国の基準で判断しがちです。異なる文化にはその国の歴史や価値観があり、理解と尊重が必要です。

文化の違いで驚いたことがありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①文化の違いで驚いたことがありますか？

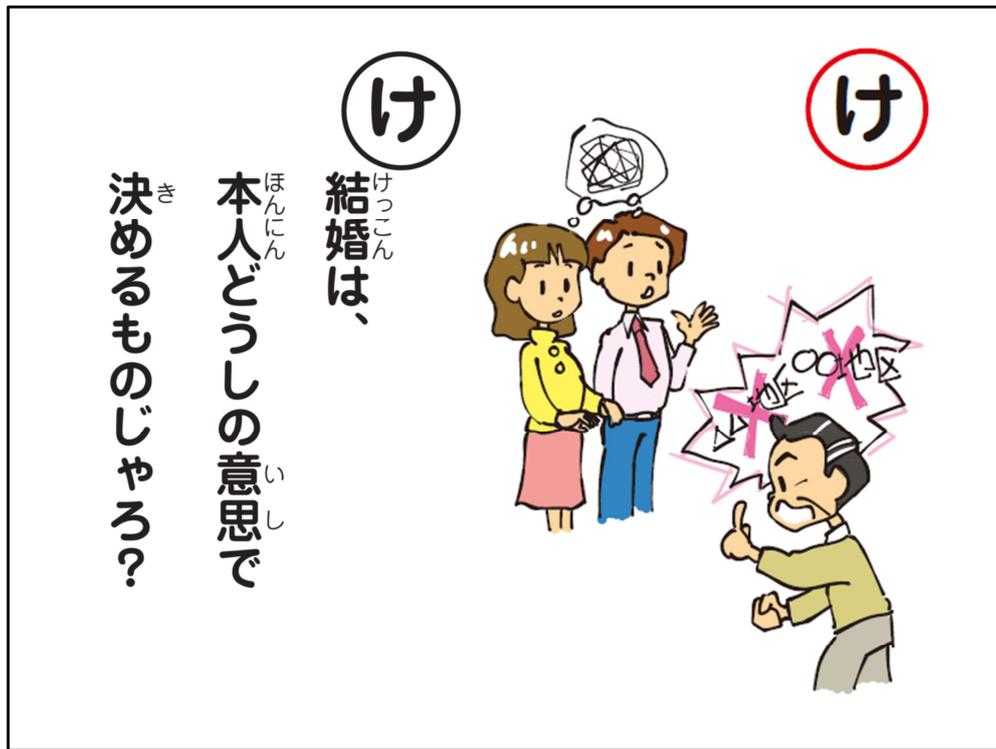
(ヒントワード)

- ・食事マナー
- ・働き方の考え方
- ・挨拶の仕方
- ・ジェスチャーの意味
- ・ごみの出し方 など

②文化の違いから生まれる誤解にはどんなことがありますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・文化は多様であり、自分の国の文化が全て正しいとは限りません。
- ・他国の文化を自国の基準で判断せず、多様な文化を尊重する姿勢を持つことが大切です。
- ・多様な文化への理解は、国際的な協力の促進や平和の実現に向け大切です。



**(この読み札の趣旨)**

結婚は二人の意志に基づくべきですが、生まれや国籍の違いから周囲が反対することもあります。

日本国憲法では「婚姻は両性の合意のみに基いて成立」とあります。

生まれ（被差別部落、国籍ほか）等により、周囲が結婚を反対する話を聞いたことがありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①生まれ（被差別部落、国籍）等により、周囲が結婚を反対する話を聞いたことがありますか？

（ヒントワード）

- ・生まれが違うという理由による反対
- ・年齢が離れているという理由による反対
- ・経済的な理由（職業や年収等）による反対 など

②反対された本人たちはどんな気持ちになると思いますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・結婚は、生まれなどではなく、相互の理解、尊重、愛情に基づくものです。
- ・他者の結婚に対して不必要な干渉や批判をせず、当人同士の意思を尊重することが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

「これまでどおりが一番だ」という考えは安心感がありますが、その背景には変化やリスクを恐れ、現状維持を選んでしまうといった無意識の思い込みが隠れています。

社会には、どんな「これまでどおりが一番」という意識がありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①社会に残る「これまでどおりが一番」という意識には何がありますか？

(ヒントワード)

- ・「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識
- ・長時間労働などの働き方
- ・お祭りなどの地域行事の形式 など

②社会に潜む「これまでどおりが一番」という意識によって、どんな影響があるでしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・新しい視点やアイデアを取り入れることで、より効率的、効果的な解決策が生まれる可能性があります。
- ・「これまでどおりのやり方」に固執せず、多様な意見を尊重し、柔軟な思考を持つことが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

人は、日常生活において、危険が迫っていても「自分は大丈夫だろう」と過小評価する傾向があります。

「災害は自分の近くで起こらない」という考えには、そういった思い込みと同時に、災害に対する認識が十分でない場合があります。

「自分だけは大丈夫」、そう思ったことはありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①「自分だけは大丈夫」、そう思ったことはありませんか？

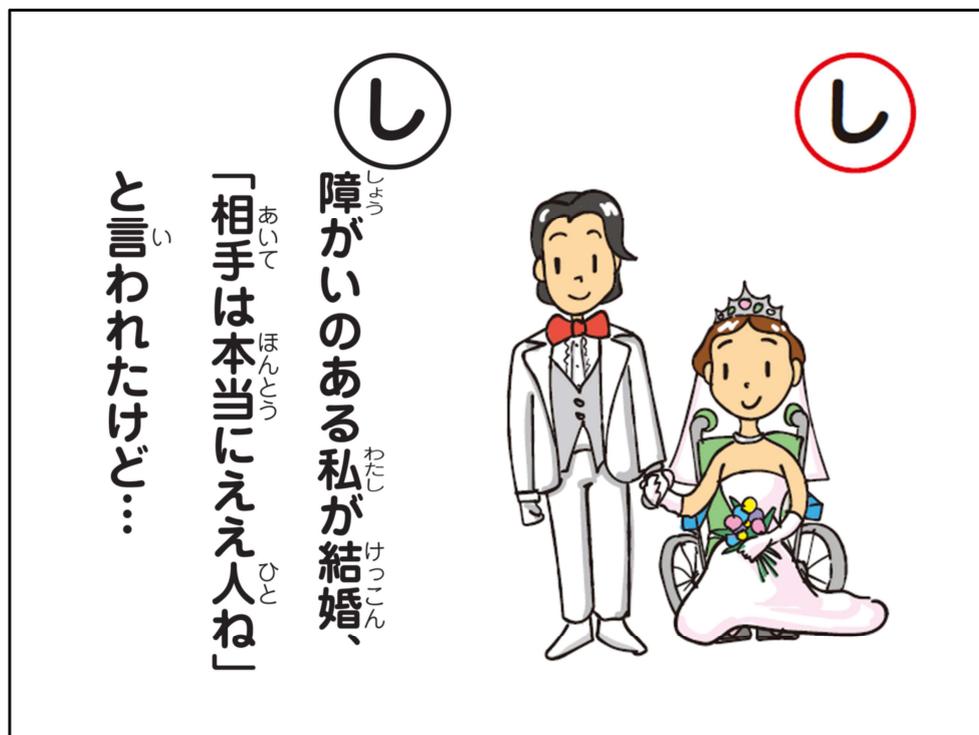
(ヒントワード)

- ・避難指示が出ても、避難場所に行かない
- ・自分は交通事故を起こさない
- ・犯罪（詐欺被害など）に巻き込まれない など

②災害が起きたときに、地域で助け合うために、日頃からできることは何でしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・最悪の事態を想定し、常に備えておくことが大切です。
- ・適切な行動を行うためには、こうした思い込みがあることを認識しておく必要があります。
- ・自分一人で判断するのではなく、周囲の人の意見を聞き、客観的な判断のもと適切な行動をしていくことが大切です。
- ・近所の人と日常的に交流を持ち、助け合える関係を築いていくことが大切です。



### （この読み札の趣旨）

この言葉には、障がいのある人が結婚すること自体が特別なことであり、そのパートナーが「特別に善良な人」であるという前提が含まれ、対等な関係でないような思い込みがあります。

結婚はお互いの愛情や信頼に基づくもので、障がいの有無は関係ありません。

その他、障がいのある人に対してどんな思い込みがあると思いますか？

### （この読み札から考え合いたいこと）

①障がいのある人に対してどんな思い込みがあると思いますか？

（ヒントワード）

- ・能力に対する過小評価
- ・特別扱いが必要だと思う など

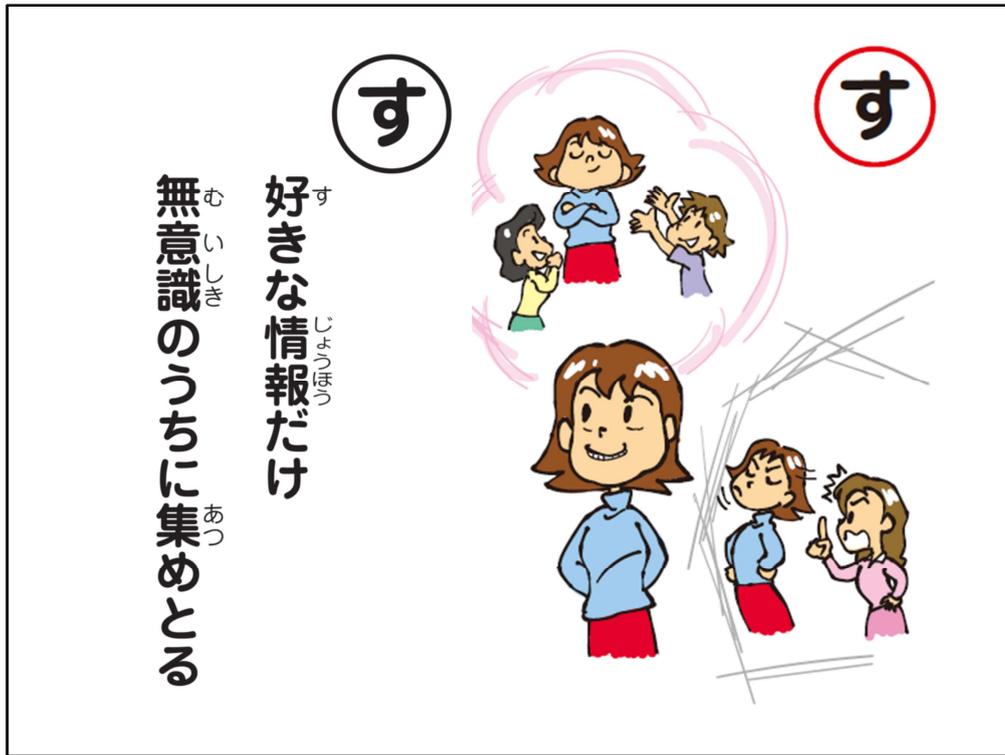
②障がいのある人もない人が共に、安心して暮らせる社会の実現に向け私たちができることは何でしょうか？

### （この読み札から伝えたいこと）

- ・障がいのある人は常に他人の助けを必要としていると思いがちですが、自立して生活している障がいのある人も多くいます。
- ・日常生活の中で、相手の立場に立って、自分に何ができるかを考えて行動することが大切です。それが障がいのある人もない人も、安心して暮らせる社会の実現の一歩になります。

（例：困っている人を見かけたら声をかける、重い荷物を持っている人を手伝う  
行政機関や企業は合理的配慮（※1）をする。など）

（※1）2013年に制定された障害者差別解消法では、行政機関や事業者に対して、障がいを理由とする「不当な差別的取扱い」を禁止するとともに、障がいのある人から申出があった場合に、負担が重すぎない範囲で、障がい者の求めに応じ「合理的配慮」をするものとしています。



**(この読み札の趣旨)**

人は、自分の信念や価値観と同じ情報に注意を向け、そうでない情報を避ける傾向があります。

自分にとって都合のいい情報だけを集めると、視野が狭まり客観的な判断を難しくすることがあります。

好きな情報だけを集めてしまうのは、どんな時でしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①好きな情報だけを集めてしまうことは、どんな時がありますか？

(ヒントワード)

- ・ 買い物の時 (その商品の良い評価ばかりを探し、悪い評価を見逃してしまう)
- ・ 人への印象 (好きな人の言動を好意的に解釈し、否定的な側面を見逃してしまう)
- ・ 嫌いな人の言動を否定的に解釈し、良い側面を見逃してしまう)
- ・ 何かを疑った時 (自分に同調する意見ばかり信じてしまう) など

②好きな情報だけ集めてしまっ失敗した経験はありますか？

③どんなことに気を付けたらいいと思いますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

・ 私たちは無意識の内に、自分にとって都合の良い情報ばかりを集めてしまい、そうでない情報を避ける傾向があります。これを【**確証バイアス**】といいます。それにより偏った情報に基づいて判断を下してしまう可能性があります。

・ 自分の考えについて、「本当にそうかな？」と振り返りながら、さまざまな意見や情報を受け入れていくことが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

会社や学校、家庭、地域などには「先輩（※1）」という存在がいます。豊富な経験に基づく先輩の意見には安心したりしますが、先輩も人間。時には感情的な意見や、強引な姿勢に周囲が巻き込まれることもあると思います。

そんな時どうしたらいいと思いますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①先輩の感情的な意見や、強引な姿勢に周囲が巻き込まれる場面に直面した時、どうしたらいいと思いますか？

(ヒントワード)

- ・感情的な反応を避け、冷静でいる
- ・先輩の意見や感情を聞き、先輩が感じている不満等の原因を理解しようとする
- ・友人や他の先輩など、第三者に相談する など

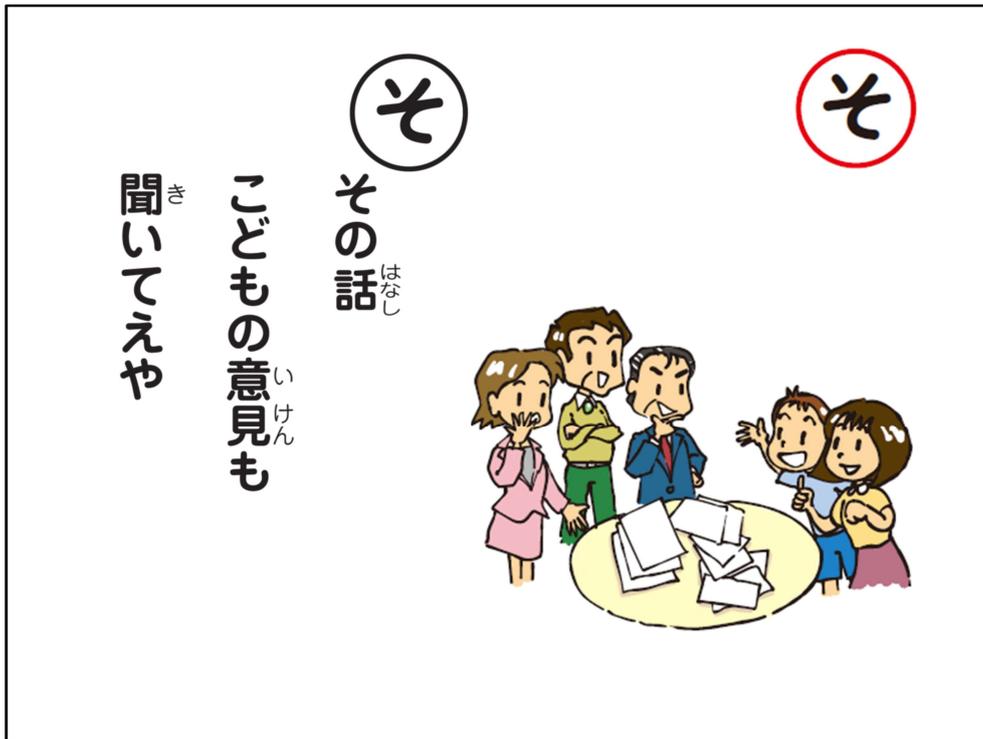
②これまで、先輩・後輩の関係の中で、いやな思いをした（させた）経験がありますか？

③あなたが「先輩」ならどんなことに心がけますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・先輩の意見は必ずしも正しいとは限らないので、鵜呑みにせず、自分自身で考え、判断する力を育むことが大切です。
- ・異なる意見や視点を尊重し、さまざまな情報を取り入れることで、より良い判断や意思決定ができます。

(※1) 先輩には年上・親・上司などが含まれます。



**(この読み札の趣旨)**

こどもはおとなと比べて経験や知識が少ないですが、こどもも人格を持った一人の人間であり、こどもなりの意見や願いを持っています。

また時に、こどもの意見がおとなの意見よりも正しいこともあります。

こどもの意見を取り入れた（取り入れられた）ことがありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①こどもの意見を取り入れた（取り入れられた）ことがありますか？

（ヒントワード）

- ・大人が見過ごしているいじめや不公平な扱い
- ・最新の技術やトレンドに関する情報 など

②こどもの意見や願いについて、考えや思いが何かありますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

・大人が話を進める際に、こどもたちの意見や感情を無視せず、こどもたちの声にも耳を傾けることが大切です。

・大人の視点だけでなく、こどもの視点や考え方も取り入れることで、より豊かな議論や意思決定ができます。

・こどもが意見を言いやすい環境を作ることは、こどもたちの自己表現力や自信の育成にもつながります。

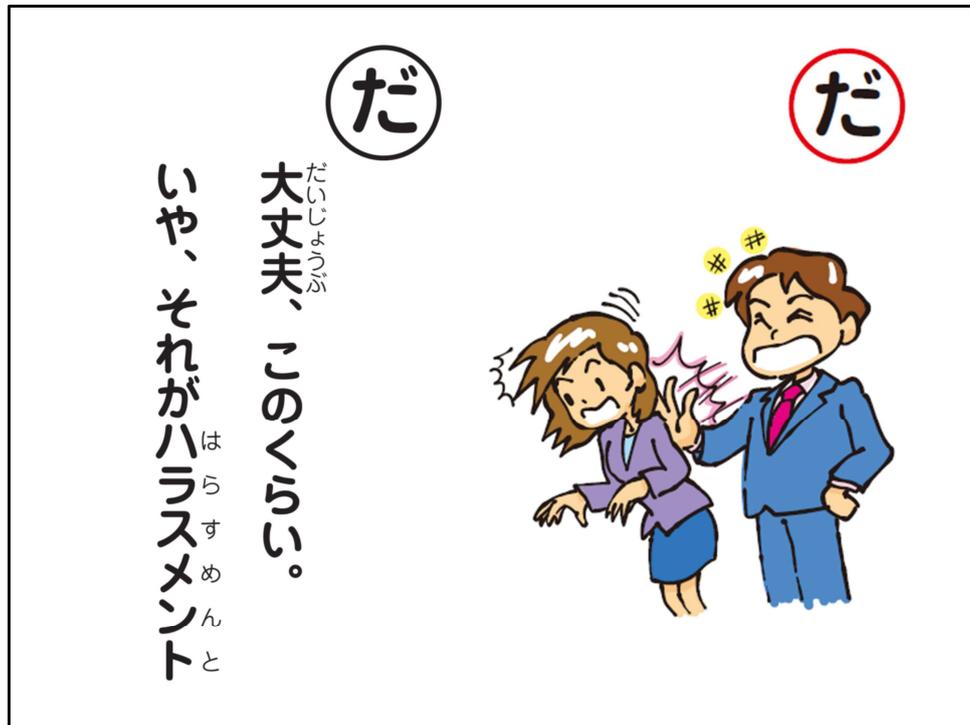
・「こどもの権利」は大きく分けて4つあります。

→「生きる権利」：全てのこどもの命が守られること

→「育つ権利」：学んだり、遊んだりすることで持って生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること

→「守られる権利」：あらゆる種類の差別や虐待・暴力から守られること

→「参加する権利」：自由に意見を表したり、団体を作ったり、自由な活動を行えること



### (この読み札の趣旨)

ハラスメントとは、相手の気持ちを考えずに、自分中心に物事を考えて行動し、相手にいやな思いをさせてしまうことです。

相手のことを考えた発言や行動をすることが大切です。

どんなハラスメントがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①どんなハラスメントがありますか？

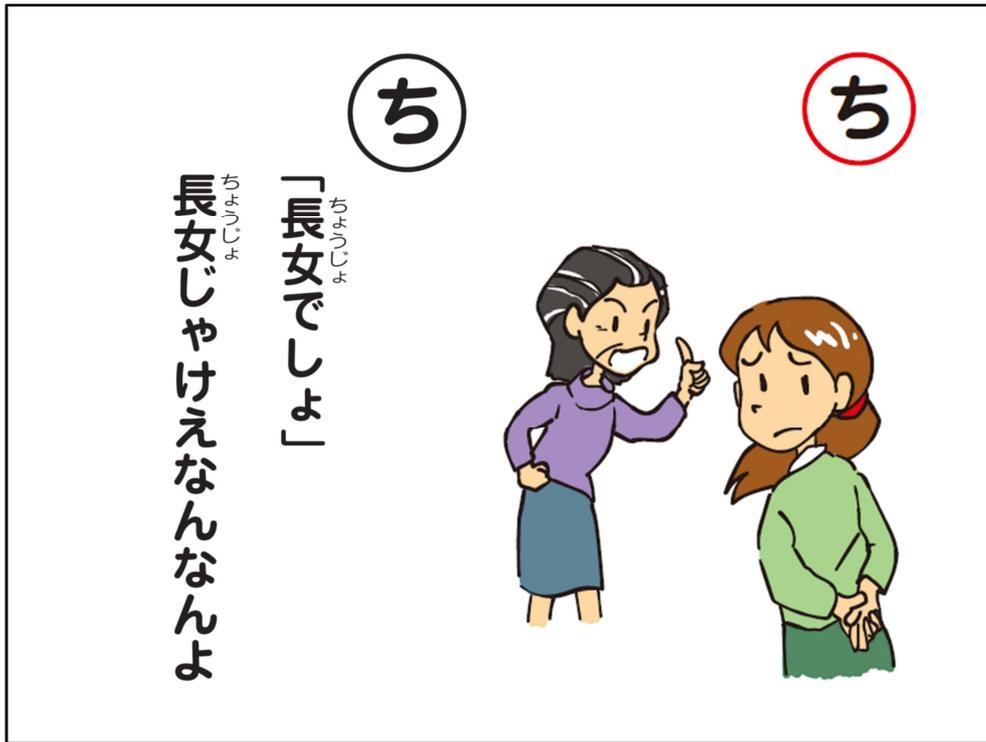
(ヒントワード)

- ・セクシュアル・ハラスメント（性的なコメントやジョーク等）
- ・パワーハラスメント（上下関係、先輩後輩の関係があり嫌と言えない等）
- ・マタニティハラスメント（妊娠・出産を理由とする不当な扱い等）
- ・カスタマーハラスメント（顧客であることを理由とする行き過ぎた苦情・要望等）など

②ハラスメントの加害者にならないために、私たちが気を付けることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・ハラスメントをなくしていくためには、相手の立場や感情を尊重した適切なコミュニケーションをとることが大切です。
- ・職場などで定められているハラスメントの基準から、自分の言動を振り返り、必要に応じて改善することが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

長女・長男は「しっかりしていなければ」と期待されがちですが、これがプレッシャーになることも。でも性格は人それぞれ。

皆さんもこうしたイメージで窮屈に感じたことはありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①長女や長男などのイメージによって、何か窮屈に感じたことはありませんか？

(ヒントワード)

- ・長男/長女：親の期待が大きくしんどかった
- ・次男/次女：のんきでいいねと言われて、もやっとした
- ・末っ子：甘えん坊と決めつけられてもやっとした など

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・「長女だから」など、「〇〇〇だから」という理由で特定の役割やイメージを押し付けることは、窮屈な思いをさせてしまう場合があります、注意が必要です。
- ・一人一人の個性等を大切にすることが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

ついつい興味本位で個人的なことを聞いてしまう。でも答えたくない人もいます。一定の年齢になると結婚したこどもがいることが一般的だと思いがちですが、生き方は人それぞれです。

個人的なことをつい聞いてしまうことはありませんか？

**(この読み札から考えたいこと)**

①個人的なことをつい聞いてしまうことはありませんか？

(ヒントワード)

- ・「結婚は?」「彼氏/彼女は?」とつい聞いてしまう
- ・「仕事は何をしてる?」とつい聞いてしまう
- ・家族のことをつい聞いてしまう など

②個人的なことを聞かれて、もやっとしたことはありませんか？

③私たちが気を付けることは何でしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・「結婚は?」「孫は?」など、個人的なことは聞かれたくない人もいるので、注意が必要です。
- ・個人的な話を人に聞いた際に相手が話したくない場合は、無理に聞こうとせず、相手が自分から話すまで待つ姿勢が大切です。
- ・相手が自分と違う生き方の価値観だった場合に、自分の考えを押し付けないことが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

性別や見た目で判断されて、自分でやろうと思っていたことなのに、「出来ないだろう」と決めつけられて、先輩や同僚から「やっといたよ」と言われる。

こんな経験ありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①できないと決めつけられた経験ありませんか？

(ヒントワード)

- ・育児中に、女性社員はバリバリ働くのは無理と決めつけられた
- ・年だから新しいことは覚えられないと決めつけられた
- ・男性だから細かい作業は苦手だろうと決めつけられた など

②できないと決めつけてしまっていた経験がありませんか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・助けようとする前に、相手の意見や状況を確認することが大切です。
- ・まずは相手に確認を取ってから行動することで、相手の自主性や能力を尊重することができます。



### （この読み札の趣旨）

無意識のうちに、「高齢者にSNSは使えない」と思っている人も多いですが、SNSが得意な高齢者もたくさんいます。中には動画配信をしている高齢者もいらっしゃいます。

高齢者は、みんなスマホなどの新しいものが苦手と思いませんか？

### （この読み札から考えたいこと）

①高齢者はみんなスマホなどの新しいものが苦手だと思いませんか？

②年齢を理由に諦めたことはありますか？

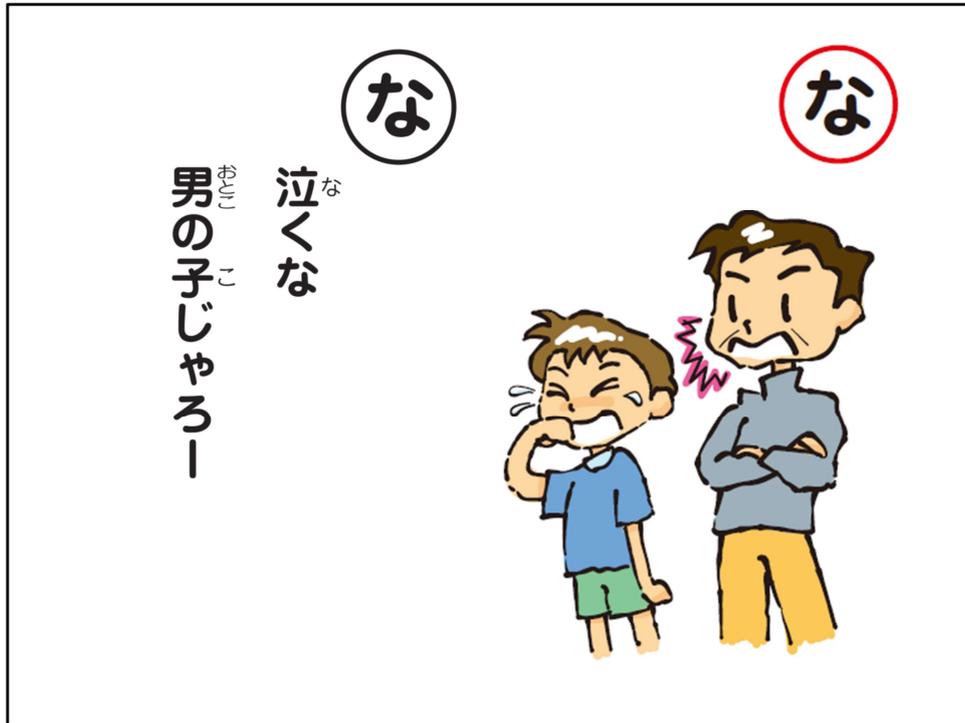
（ヒントワード）

- ・新しいスキルや資格の取得
- ・運動やスポーツ
- ・社会参加 など

③挑戦してみたい新しいことがありますか？どうすればできると思いますか？

### （この読み札から伝えたいこと）

- ・年齢を理由に必ずしも諦めないといけないわけではなく、適切なサポートや環境を整えば、年齢にかかわらず挑戦することができることも多くあります。
- ・周りの人も、年齢を理由に決めつけた見方をしないことが大切です。



### (この読み札の趣旨)

日本社会には、男性が泣くことを「みっともない」「はずかしい」という考え方があります。

その背景には、家父長制等による「男はこうあるべき」といった考えが根強く残っていることが伺えます。

男性（女性）なんだから、こうあるべきと思ったこと（言われたこと）がありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①男性（女性）なんだから、こうあるべきと思ったこと（言われたこと）がありますか？

（ヒントワード）

・男性/女性らしい振る舞いであるべき

（男性）仕事で成功するべき、リーダーシップを発揮すべき など

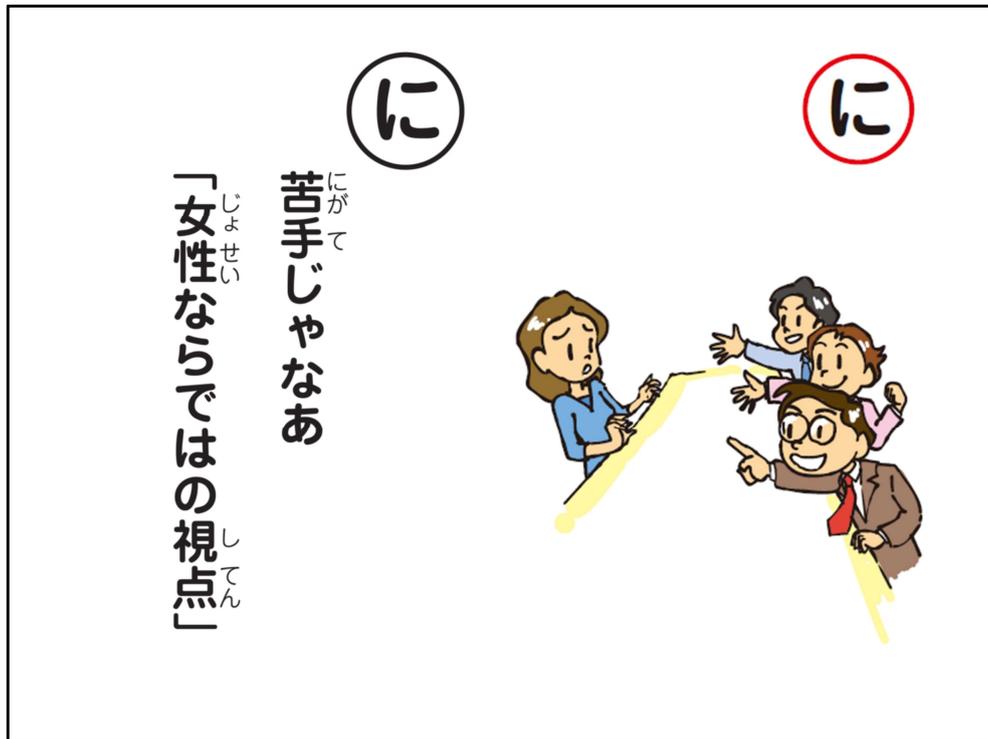
（女性）自己主張せず控え目であるべき、家事や育児を担うべき など

② 今日における男女の立場や役割について、思うことが何かありますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

・「男の子だから〇〇、女の子だから〇〇」のように、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。

・自分が持っているステレオタイプバイアスや偏見に気づき、多様な情報を入れることで、より広い視野を持つことができます。



**(この読み札の趣旨)**

「女性ならでは」の表現には、女性は「細やか」「気遣う」などの思い込みが含まれ、女性に特定の役割や期待を押し付けかねないため注意が必要です。

性別に関係なく、一人一人の持つ意見は異なります。

どんな時に、「女性ならではの視点」や、「女性としての意見」が求められることがありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①どんな内容の時に、女性ならではの視点や、女性として意見が求められることがありますか？

(ヒントワード)

- ・育児休暇についての意見
- ・子育てについての意見
- ・介護についての意見 など

**(この読み札から伝えたいこと)**

・「女性だから〇〇、男性だから〇〇」のように、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。

・性別に関係なく、一人一人の持つ意見は異なります。

・「女性ならでは…」の一言があることで、相手の求めを忖度し本来の考えが言いにくくなるかもしれません。

・女性、男性といった性別での視点ではなく、その人自身の視点を聞き取ることが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

女の子が恐竜のぬり絵を選んだ際、「女の子なのに？」と言われた経験。この背景には、性別による固定観念があります。

自由に好きなものを選択をしたにもかかわらず、性別によって否定されたように感じてしまいます。

女の子（男の子）なのに？と言われた（言った・思った）ことがありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

① 女の子（男の子）なのに？と言われた（言った・思った）ことがありますか？

（ヒントワード）

- ・女の子なのに、おしゃれに興味がないの？
- ・女の子なのに、意見をはっきり言うね
- ・男の子なのに、かわいいものが好きなの？
- ・男の子なのに、よく泣くね など

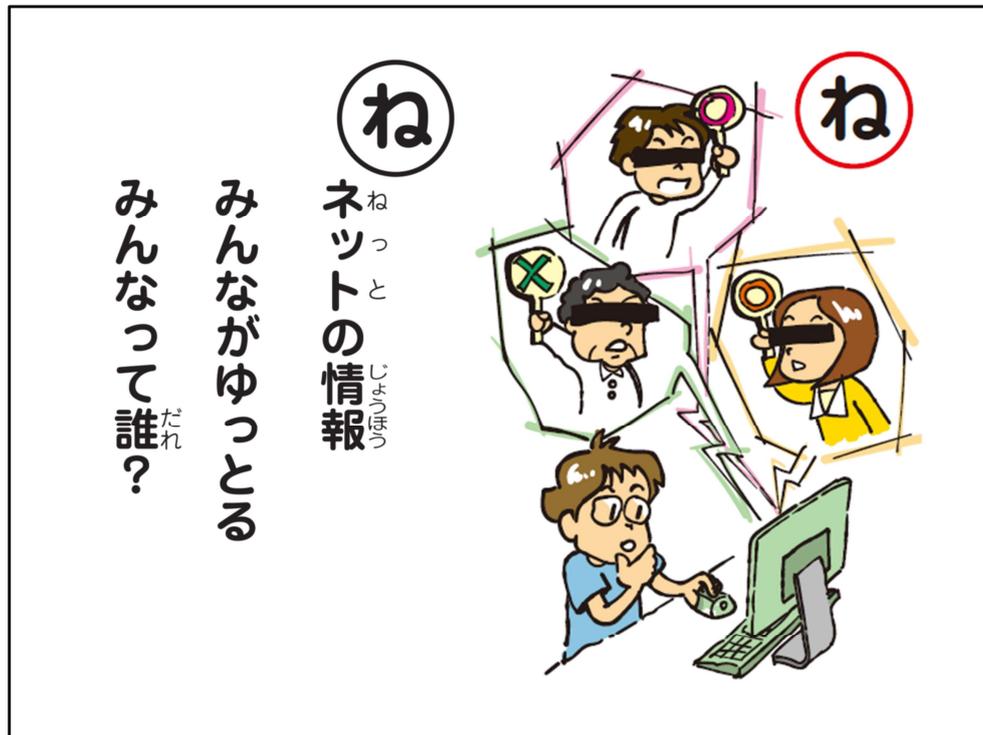
② 男女の区別について思うことがありますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

・「女の子はこれ 男の子はこれ」という、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。

・好きな物は人それぞれ、女の子だから…とか、男の子だから…と決まっているわけではありません。

・主体的な興味を大切にすることで、学びたい学問や就きたい職業のイメージが育まれます。



### (この読み札の趣旨)

インターネット（SNS）は、不特定多数の人がそれぞれの主観でいろんな主張をしています。

中には、主張の根拠や話題の出どころが明らかでない情報もあります。

個人や団体などを攻撃したり、詐欺や凶悪な犯罪などに誘導しようとするものもあります。

インターネットの情報で、「みんなが言ってるから正しい」と思ったことがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①インターネットの情報で、「みんなが言ってるから正しい」と思ったことがありますか？

(ヒントワード)

- ・ 事件等の考察
- ・ 選挙情報
- ・ 話題になっている陰謀論 など

②インターネットを利用するとき、注意することは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

・ 「みんなが主張しているから私も」と流されることを【集団同調バイアス】と言います。

・ 自分に都合のいい情報だけを集めて正当化し、意見を変えないことを【確証バイアス】と言います。

・ 私たちの周りには日々、膨大な情報があふれています。

・ 日頃から、事実を確認して根拠を持って判断するなど正しい情報を見極める事が大切です。



### (この読み札の趣旨)

会議の中で自分の意見が言えないまま、結論が決まってしまう事はありませんか？  
 多数の人の前で、異なる意見を言うことは勇気が必要な場合があります。  
 少数意見も尊重されるような雰囲気にしていきたいですね。

異なった意見を言いにくく、もやもやを感じたことがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①異なった意見を言いにくく、もやもやを感じたことがありますか？

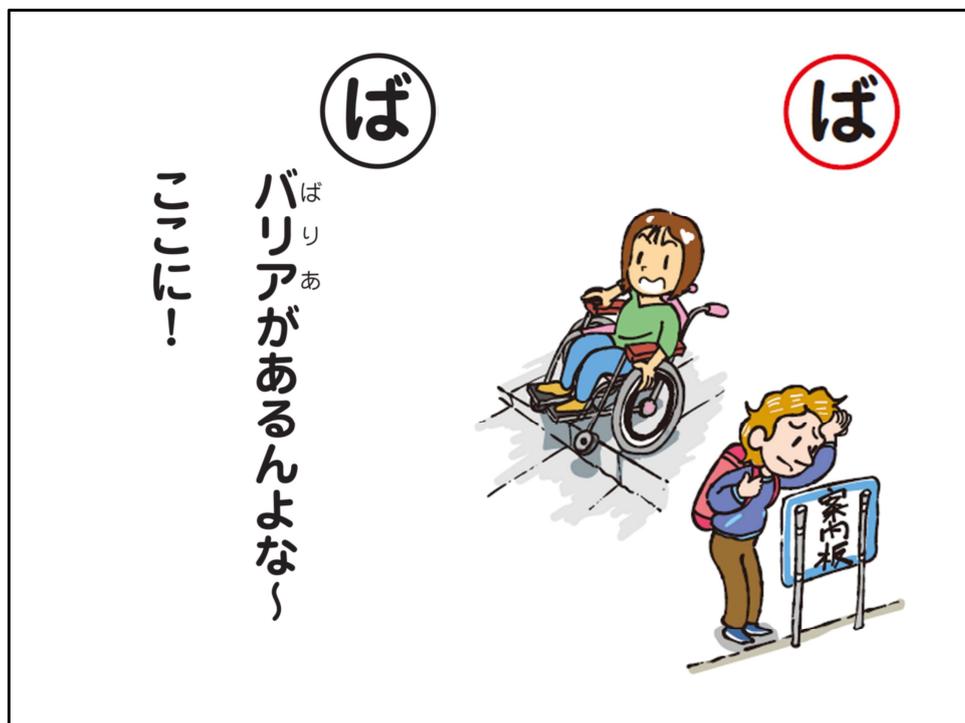
(ヒントワード)

- ・意見が言えず、強引に決められ不公平だなと感じたことがある
- ・年上の人や親・上司に意見が言えなくてもやもやを感じたことがある など

②多数派の意見がある中で、少数意見が大切にされた（した）と感じたことがありますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・自分の考えが少数派だった場合、その場で伝えずに多数派に同調してしまうことを【集団同調バイアス】と言います。
- ・会議や話し合いの場面では、さまざまな意見を出しあうことで、問題の解決方法や新しいアイデアにたどり着くことができます。
- ・少数の意見を受け入れる寛容さや、相手の立場に立って言いやすい雰囲気になるよう心がけることが大切です。



### (この読み札の趣旨)

バリアとは社会にある障壁のことです。それは「構造」だけでなく、「意識」などにもあります。

バリアによって、利用や参加を望んでも叶わない人がいます。

社会にはどんな思い込みによるバリアがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①社会にはどんなバリアがありますか？

(ヒントワード)

- ・車いすでは「届かない」「通れない」構造（この場所には車いすの人は来ないという思い込み）
- ・高齢者にとって「解かりにくい」「見えにくい」と感じる表示や印刷（表示を作った人には見えるから誰でも見えるだろうという思い込み）
- ・「入りにくい」「交わりにくい」と感じる雰囲気（公園でのママ友グループの輪）
- ・「受け入れられてない」風習やしきたり
- ・車内アナウンスだけでお知らせしても、聴覚に障がいのある人には情報が伝わらない
- ・外国人市民には理解できない日本語のみの表示や案内 など

②「バリアフリー」は誰のためにあると思いますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・バリアで困っている人を、できる範囲でサポートすることを「合理的配慮」と言います。
- ・特に障がい者差別解消法では、この「合理的配慮」の推進を記しています。
- ・自分にとって、どんな「合理的配慮」があったらいいと思いますか？
- ・バリアを感じている人の立場に立って考え、行動を起こすこと、そして困っている人に気づく視点を持つことが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

家事（※1）は、毎日のことですが、それが誰の役割であるかについては、固定的な性別役割分担意識により、多くの家庭で女性の役割だという暗黙の了解が存在することが少なくありません。

家庭での家事の分担はどうですか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①家庭での家事の分担はどうですか？

(ヒントワード)

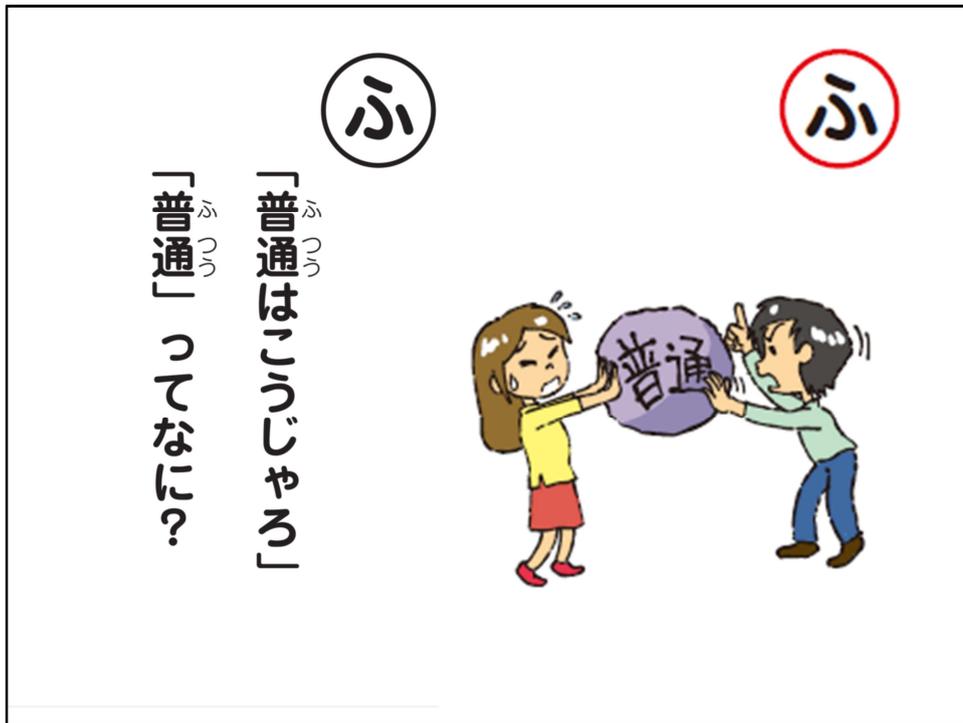
- ・〇〇がご飯を作っている
- ・風呂掃除をしている
- ・ごみ出しをしている
- ・〇〇が育休をとり、積極的に子育てに参加している など

②家事に関して、昔と変わったなと感じることはどんなことがありますか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・家事は、毎日必ず誰かが役割を担っています。家事は、誰でも分担を引き受ける時代です。
- ・「家事は女性の仕事だ」のように、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。
- ・家事の分担は、それぞれの家庭の事情によってさまざまです。性別で役割を決めつけず、お互いの状況に合わせて思いやりを持って助け合うことが大切です。

(※1) 家事とは、掃除 洗濯 炊事 買い物その他、育児や介護なども含まれます。



### (この読み札の趣旨)

この「普通」とは、人数の多い立場や社会的に力を持つ立場の人が当たり前を感じていることを言います。

それは、人数の少ない立場や社会的に弱い立場の人には受け入れがたいことがあります。

「それ私には普通じゃない」と思ったことがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

① 「それ私には普通じゃない」と思ったことがありますか？

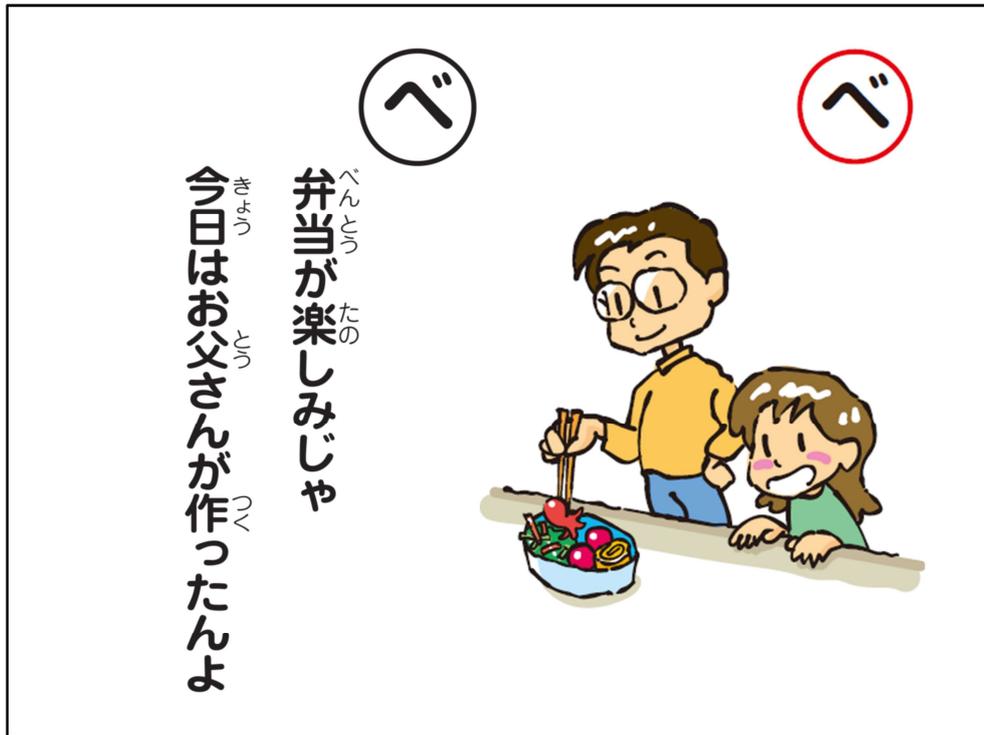
(ヒントワード)

- ・ 「立場が〇〇の人はこれするでしょ」と言われたとき
- ・ 「女の子/男の子なら、こうでしょ」と言われた時
- ・ 普段から「あたりまえ」と思っていることが、実は自分だけの世界の「あたりまえ」だったこと など

② 「それ普通でしょ！」と思ったことがありますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・ 「ごく当たり前」が、他の人にはそうでもないことは多くあります。
- ・ すぐには受け入れにくいことでも、「自分の普通」を押し付けず、お互いの立場を理解しあうことが大切です。
- ・ 「普通はこうじゃろ」と言う前に、その「普通」がどこから来ているのか、そして本当に普遍的なものなのかを考えることが、より豊かな人間関係や社会を築く一歩となります。
- ・ 人はそれぞれ大事に思っているもの、物事の考え方、とらえ方が違います。自分の価値観が全てではなく、視点を少し変えて多様性の価値観を持つことも必要です。



**(この読み札の趣旨)**

日本は、母親が料理を担当するという固定観念が根強く残っています。しかし、料理などの家事は性別に関係なく分担できるものであり、誰もがこれらの役割を担うことができます。

性別により役割が決められていると感じることは、他に何がありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①性別により役割が決められていると感じることは、他に何がありますか？

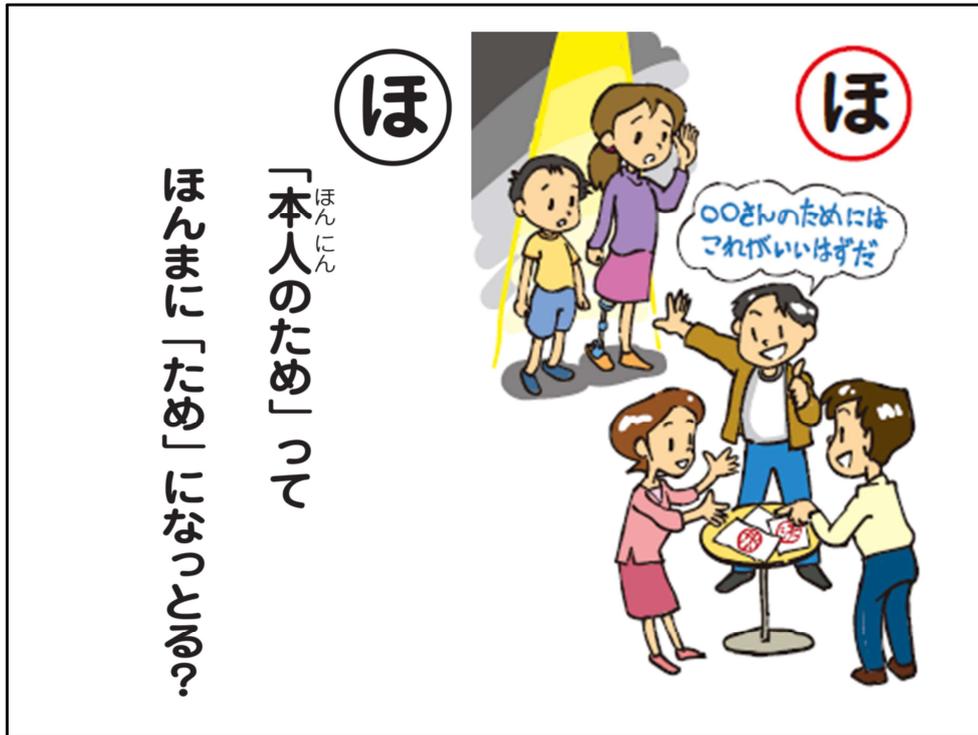
(ヒントワード)

- ・女性/家事、育児、補佐的な仕事 など
- ・男性/仕事、家計を支える、主要な業務 など

②性別で役割等を決めつけられてもやもやしたことはありませんか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・「食事作りは妻・母親の仕事」のように、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。
- ・その背景には、「女性は家庭を守る」という意識があります。
- ・性別に関する固定観念を見直し、多様な役割のあり方を受け入れることが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

社会的に弱い立場の人など、誰かを助けたいと思いその人のために行動することは素晴らしいことです。

しかし、時に自分の価値観を無意識のうちに相手に押し付けてしまっている場合もあります。

「あなたのため」と言われたけど、もやもやしたことはありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①「あなたのため」と言われたけど、もやもやしたことはありませんか？

(ヒントワード)

- ・小さな子どもがいるからといって負荷の高い仕事を外されたけど、自分にとってはやりたい仕事だった
- ・「障がいのある人は助けなければならない」と思われ手助けをされたけど、自力でやりたいと思っていた
- ・自分の理想や意思と関係なく、「あなたのためだから」と言われ方針や進路などを決められた など

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・これらのようなケースを「慈悲的差別」と言います。
- ・障がいのある人、高齢者、女性、子ども、外国人など、さまざまな立場の人に可能性があります。
- ・配慮のつもりが、社会参加の機会などを奪うこともあります。
- ・障がいのある人や子どもの権利を擁護する国際条約には、本人の意思を尊重する「意見表明権」が記されています。
- ・「本人のため」と行う前に、本人の意志を尊重し、真に相手のためになる行動を心掛けることが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

どんな会議も多様な意見を取り入れることが大切ですが、まちづくり等の会議は男性中心が多いです。

2023年度、福山市の審議会の助成比率は26.1%、自治会連合会長では1.3%です。世界的に見ても、日本の女性リーダーの比率は低い状況です。

なぜ女性比率は低いのでしょうか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①なぜ女性比率は低いのでしょうか？

(ヒントワード)

- ・リーダー＝男性というイメージ
- ・育児・介護・家事＝女性というイメージ
- ・性別による役割分担意識 など

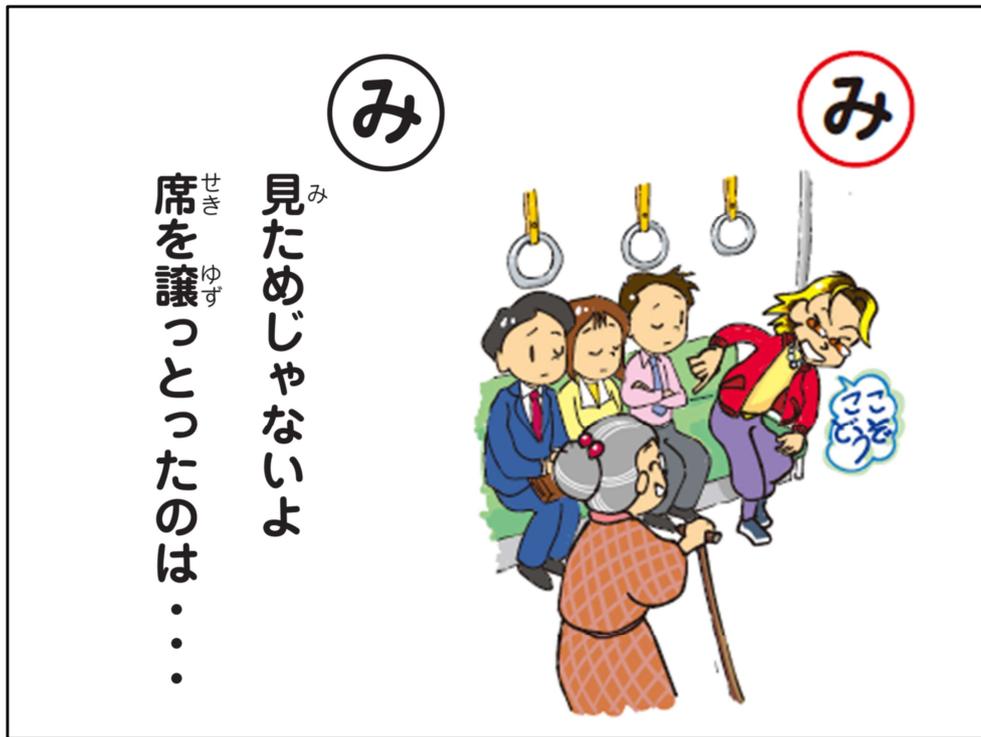
②女性がまちづくりに参加できないことによって、どんな影響があるのでしょうか？

③まちづくりの他、女性の参加比率が少ないなと思うことは何がありますか？

④女性を始め、多様な意見をまちづくりに反映させるために、私たちにできることは何でしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・社会には「男性は仕事、女性は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的業務」といった性別役割分担意識が根強く残っています。
- ・まちづくり活動の意思決定過程でも、男性が中心となっており、女性の意見が反映されにくい状況があります。
- ・女性がまちづくりに参加できないと、女性が抱えるニーズが、まちづくりに反映されないといった影響があります。
- ・男女が共にまちづくりに参加できるようにしていくことが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

電車でお年寄りが席を探していました。  
 派手な服装の若者が座っていました。  
 誰も席を譲ろうとしませんが、その若者は「ここに座ってください」と声をかけ、皆驚きました。

このように、外見のイメージと違う行動に、驚いたことはありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①外見のイメージと異なる行動で驚いた／驚かれたことはありませんか？

(ヒントワード)

- ・ 厳しそうな人が実はユーモアたっぷりだった
- ・ 外国人は日本語が通じないと思ったら、とても流暢だった
- ・ 静かで控えめな人が、会議でリーダーシップを発揮していた など

②外見で判断してしまうことによって、どんな影響があるのでしょうか？

③外見で人を判断しないためには、どうすればよいのでしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・ 人はそれぞれ多様な側面を持っており、外見はその一部に過ぎません。
- ・ 見た目だけで判断してしまうと、誤った先入観から、相手に対して不当な扱いをしてしまうなどの可能性があります。
- ・ 偏見や先入観にとらわれず、相手の内面や行動をしっかりと見ることが大切です。



### (この読み札の趣旨)

家族で外食し、大盛りのカツ丼を注文しました。店員さんはそれを息子の前に置こうとしましたが、実際に頼んだのは母親でした。

なぜ店員さんは無意識に息子だと思ったのでしょうか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①なぜ店員さんは無意識に息子だと思ったのでしょうか？

(ヒントワード)

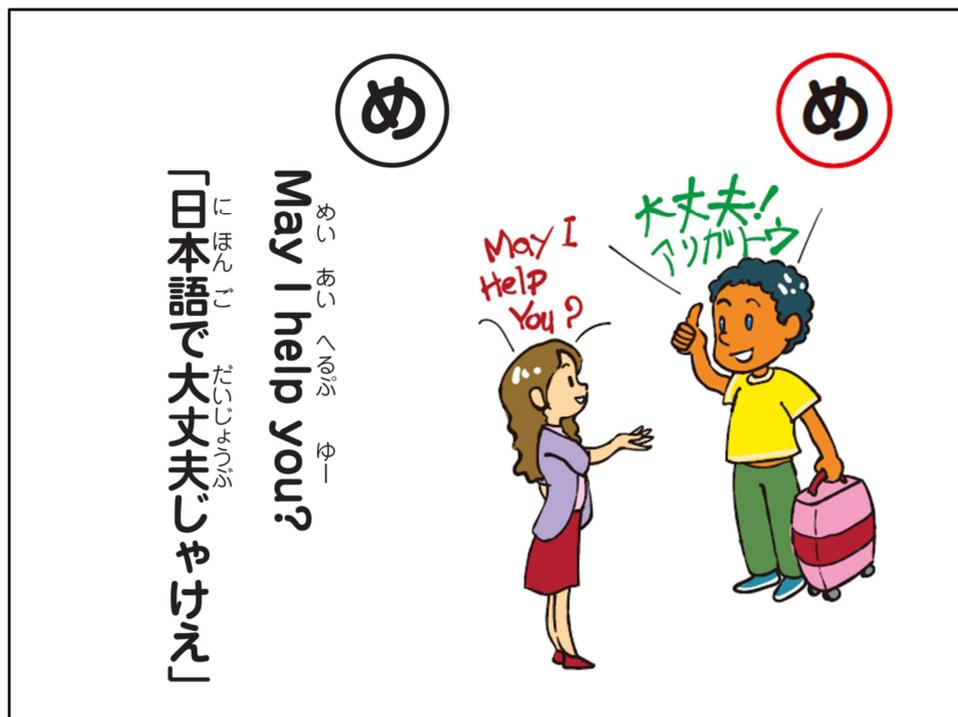
- ・大盛りを食べる人 = (若い) 男性というイメージ
- ・身体の大きさを判断した など

②性別に対する固定観念によって困ることは何でしょうか？

③このケースで、自分が店員だった場合、どんなことを心がける必要がありますか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・「大盛を頼むのは男性だ」のように、特定の集団やカテゴリーに属する個人に対して決めつけた思い込みを【ステレオタイプバイアス】と言います。
- ・性別や年齢に対するステレオタイプによって、それだけで無意識にも決めつけてしまうことがあります。
- ・誰もが自分の好みやニーズに基づいて選択をする権利があり、行動は性別や年齢で決まるものではありません。
- ・それぞれの個性を尊重していくことが大切です。



### (この読み札の趣旨)

福山市には多くの外国人市民が住んでおり、日本語を話せる人も多いです。また、言語が英語とは限りません。

しかし、「外国人は日本語を話せない」という思い込みが、関わりを避け、外国人市民との対等な関係を築くことを難しくすることがあります。

日本に住む外国人の方と普段関わることはありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①日本に住む外国人市民と普段関わることはありますか？

(ヒントワード)

- ・友達にいる
- ・イベントに参加する
- ・仕事で関わりがある
- ・近所に住んでいる など

②関わった後、どんな気づきがありましたか？

③外国人市民と共に地域社会をつくっていくため、私たちにできることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・「外国人は日本語ができない」という思い込みは、外国人市民との対等な関係性を構築することを難しくすることがあります。来日1年未満の人であっても、多くの人が「やさしい日本語(※1)」なら理解できると言われています。
- ・外国人市民もまちづくりの主体として共に活動することができ、そしてそれは地域社会の多様性を豊かにします。(例：防災活動に外国人市民が参画することで、地域全体の防災力が向上する。)
- ・見た目や名前だけで、その人の能力などを決めつけるのではなく、まずは相手の言葉や行動などを確認し、対等な関係を築いていくことが大切です。

(※1) やさしい日本語：難しい言葉を簡単な言葉に言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語



**(この読み札の趣旨)**

もやもやする一言の背景には、「無意識の思い込み」による決めつけや押し付けが隠れていること、相手への思いやりや配慮が欠けている場合があります。

誰かが何気なく言った一言が、何だかもやもやする。こんな経験ありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①誰かが何気なく言った一言が、何だかもやもやする。こんな経験ありませんか？

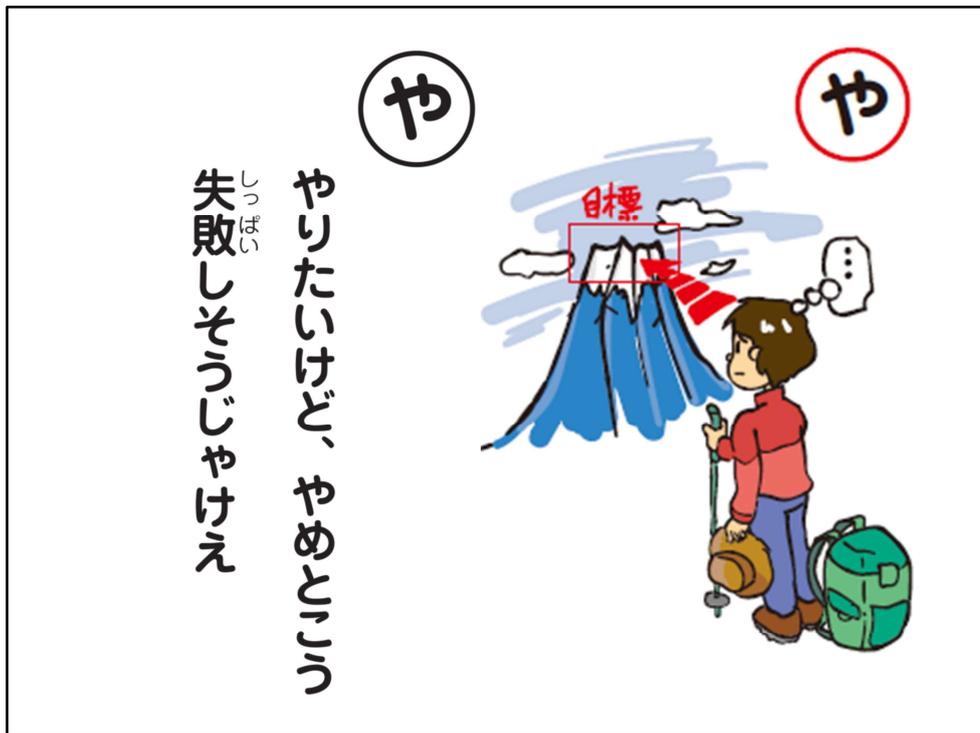
(ヒントワード)

- ・責任転嫁されたとき
- ・我慢したとき
- ・言葉尻をとられたとき
- ・決めつけられたとき
- ・人前で笑われたとき
- ・自分のプライバシーなどに踏み込んでこられたとき など

②もやもやなことを減らすために私たちにできることは何でしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

- ・自身の日ごろの行動に潜む「無意識の思い込み」に「気づく」ことが大切です。
- ・「みんな〇〇だ」、「こうあるべきだ」といった、決めつけるような言葉に気づいたら、「もしかして無意識の思い込みかな？」と一度立ち止まり、自分自身の心を客観的に見つめなおしてみましょう。



**(この読み札の趣旨)**

やりたいけど失敗が怖くてやめておこうと考える。

このケースには自分を過小評価し、可能性を狭める思い込み（=インポスター症候群）が潜んでいる場合があります、無意識の思い込みの一つです。

こんな経験ありませんか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①インポスター症候群にまつわる経験がありませんか？

(ヒントワード)

- ・ やりたい役割を断ってしまった
- ・ 意見があるのに会議で発言できなかった
- ・ 過度に緊張して実力を発揮できなかった など

②自分を過小評価することでどんな影響があると思いますか？

③他者のインポスター症候群に、私たちができることは何でしょうか？

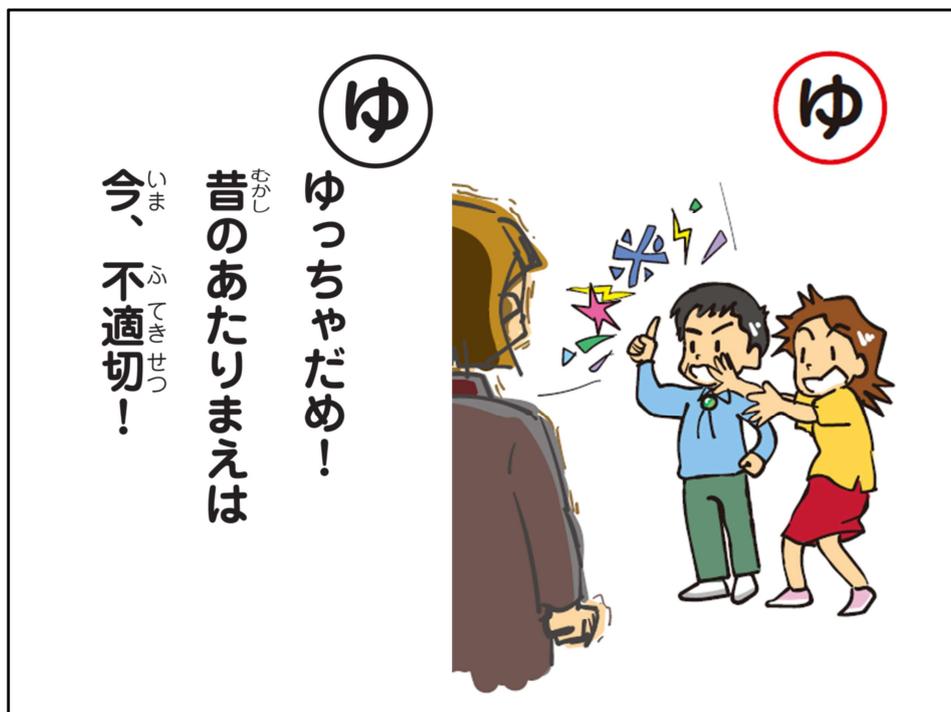
**(この読み札から伝えたいこと)**

②インポスター症候群による影響

- ・ 失敗するかもしれないといった不安は、誰もが持つ感情です。
- ・ 始める前から「私にはできない」と思い込み、チャンスを逃してしまうことがあります。
- ・ 「どうせ…」などの言い訳が多くなり、結果として自身の成長を阻む可能性があります。
- ・ 「自身の実力が評価されてのオファーであること」と思うことが大切です。

③他者にインポスター症候群が見られた場合に大切なこと

- ・ 周りの人にこのような傾向が見られた場合には、そのまま受け止めるのではなく、対話を継続することが大切です。そして、「何かサポートできることはないか」などのフォローをしていくことが大切です。



### (この読み札の趣旨)

時代とともに変化する価値観について考えてみましょう。  
昔の価値観を引きずる発言は、無意識に他者に不快感を与えることがあります。

昔は当たり前でも、今は「不適切」になっていることは何がありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①昔は当たり前でも、今は「不適切」になっていることは何がありますか？

(ヒントワード)

- ・性差別的な発言や行動（例：女性に対する職業の制限や、家事や育児を女性の役割と決めつけること など）
- ・公共の場でのタバコ
- ・ハラスメントとされること など

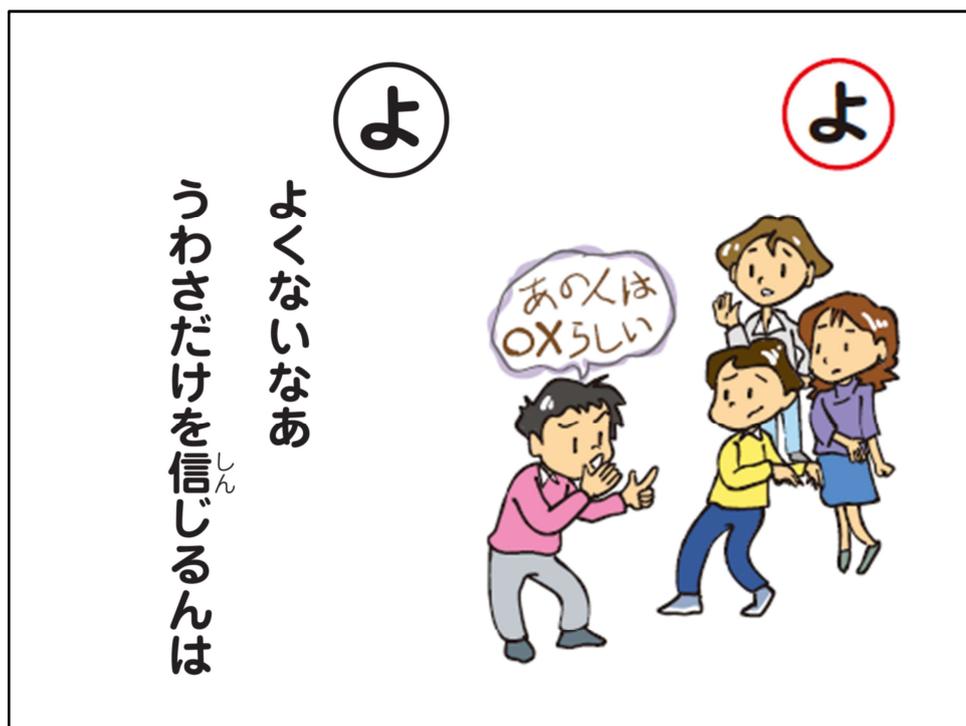
※今不適切とされる昔の「当たり前」は、人々の人権意識の向上により人権問題として認識されるようになったためです。当時も不快に感じていた人がいた点に注意が必要です。

②なぜ今は「不適切」になったと思いますか？

③不適切な発言を避けるために、私たちにできることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・不適切な発言を避けるためには次のようなことが大切です。
- 新しい情報や知識を積極的に取り入れていくこと
- 自分が持つ無意識の思い込みや価値観を見直し、現在の社会に適した発言や行動を心がけること
- さまざまな人とコミュニケーションを取り、多様な価値観を理解し合っていくことなど



### (この読み札の趣旨)

ついしてしまう、うわさ話。

ただ、根拠のないうわさにより生まれた誤解が、偏見や差別を助長させることがあります。

うわさだけを信じることは、自分の考えを支持する情報のみ重視したり、多数派を正しいと信じる「無意識の思い込み」の一つです。

うわさ話で、私たちが気を付けるべきことは何でしょうか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①うわさ話で、私たちが気を付けるべきことは何でしょうか？

(ヒントワード)

- ・情報の真偽を確かめること
- ・プライバシーを尊重すること
- ・相手の気持ちを考えること
- ・発言に責任を持つこと
- ・うわさ話は鵜呑みにしないこと など

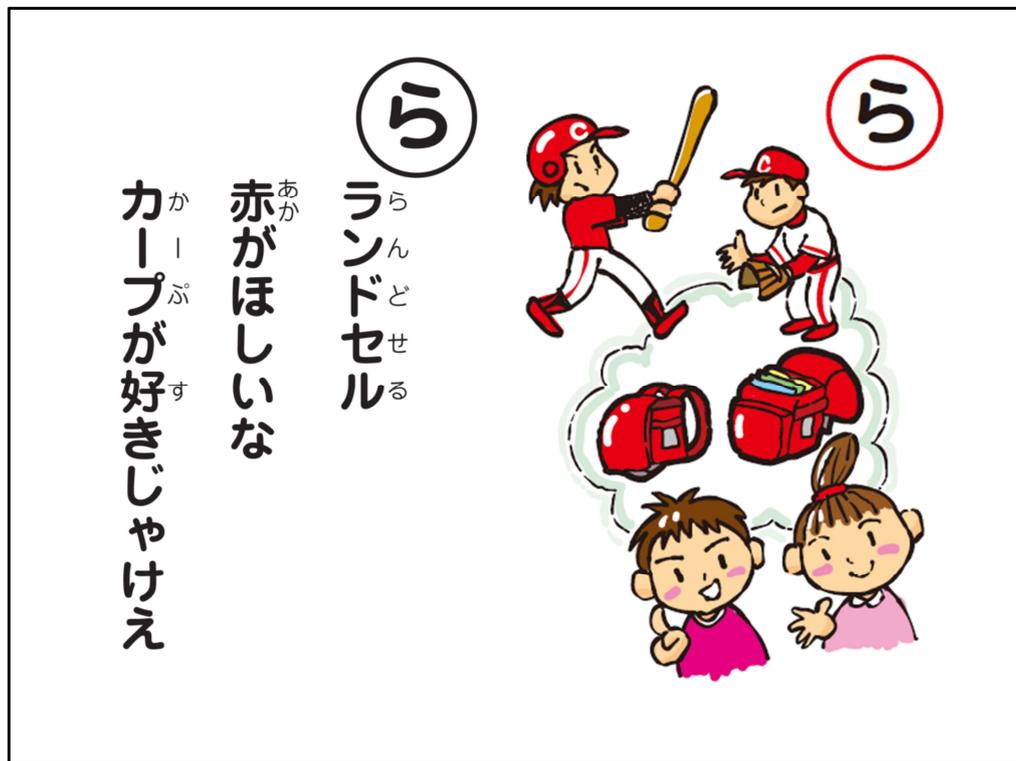
### (この読み札から伝えたいこと)

・うわさ話や風評は、確かな証拠や信頼性のある情報に基づかないことが多く、感情的な反応や偏見に影響されやすいものです。

・うわさ話を信じてしまうと、誤った情報に基づいて判断をすることになり、個人やコミュニティなどに悪影響を及ぼします。

・うわさ話が原因で、特定のグループやコミュニティに対する偏見を助長し、差別や排除を引き起こすことがあります。

・うわさ話は、必要に応じて事実かどうか確認し、決して鵜呑みにせず、適度な距離感をもって接することが大切です。



### (この読み札の趣旨)

小学校入学を控えたカープが大好きなこどもの発言です。女の子・男の子どちらの発言でしょうか。

男の子が「赤いランドセル」を希望した際、性別固定観念により、買うのを躊躇することがありますが、性別に関係なく個性を尊重することが大切です。

性別によりイメージが決められているものには、他に何がありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①性別によるイメージが決められているものには、何がありますか？

(ヒントワード)

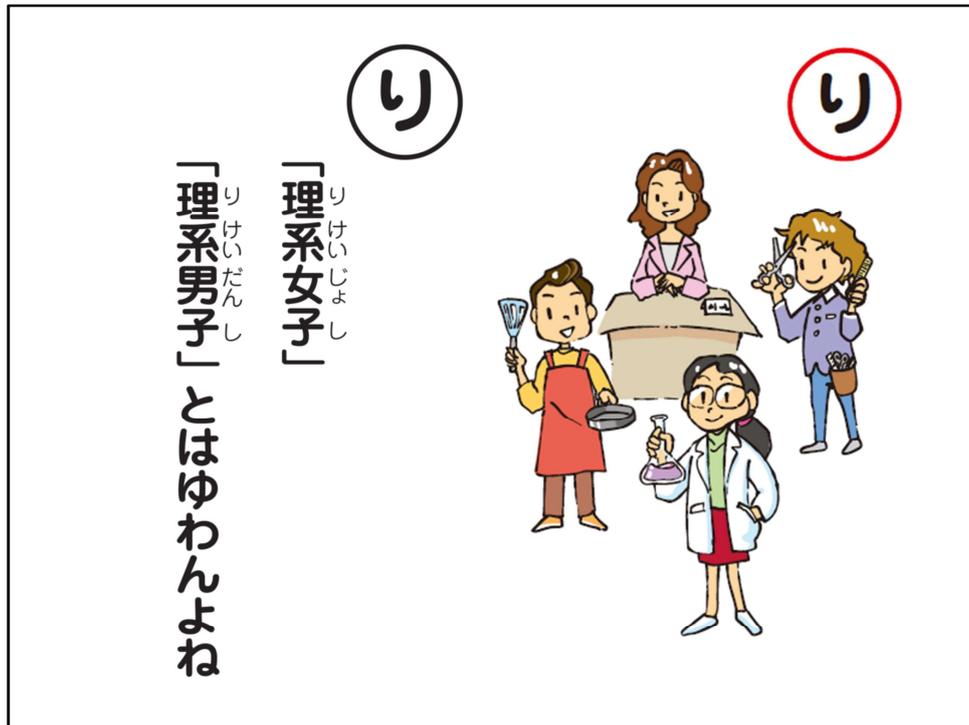
- ・おもちゃ
- ・服装
- ・スポーツなどの活動
- ・将来の夢 など

②もし家族や友達が、異なるイメージのものを選んだらどう思いますか？

③一人一人の個性が尊重されるために、私たちができることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・社会には、男の子は青色、女の子は赤色やピンク色といった色の固定観念があります。
- ・このような固定観念は無意識のうちに子どもたちの選択肢を制約することがあります。
- ・個々の好みや個性を尊重することが大切です。



**(この読み札の趣旨)**

なぜ「理系男子」とは言われないのでしょうか。

それは、理系分野が男性主導とされる固定観念があるためです。

「理系女子」は、女性の進出が特別視される背景がありますが、近年では女性の進出も増えています。

このような「女子」「男子」がつく言葉、他に何がありますか？

**(この読み札から考え合いたいこと)**

①「〇〇女子」「〇〇男子」 何がありますか？

(ヒントワード)

・女子アナ、女社長、草食系男子、料理男子、美容男子 など

②あえて「女子」「男子」を使うのはなぜでしょうか？

③そういった言葉を使うときに、私たちが心がけることは何でしょうか？

**(この読み札から伝えたいこと)**

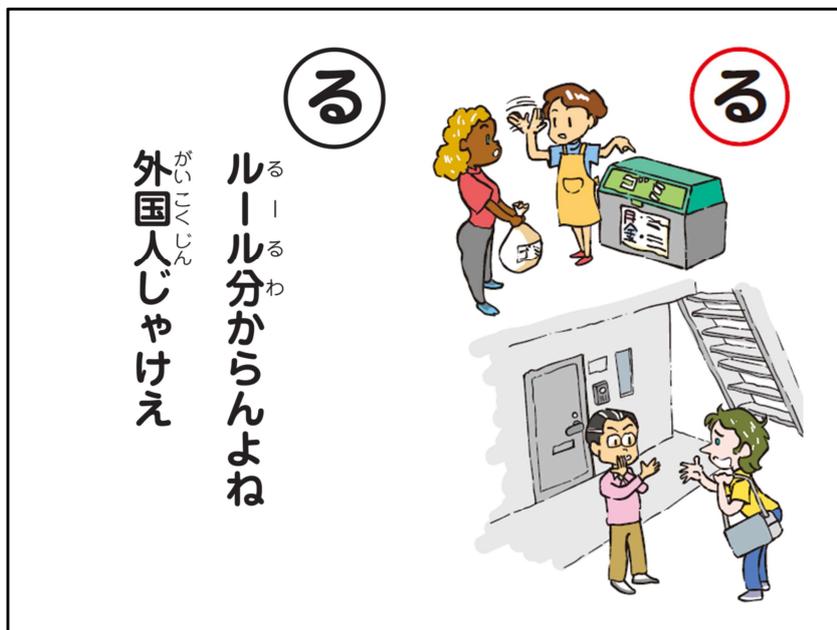
・「〇〇女子」「〇〇男子」は、その分野が性別特有のものと捉えられてきたからであり、その言葉によって、次のような影響があります。

→無意識のうちに性別による偏見や固定観念を助長する可能性があること

→その分野に進むことに対してプレッシャーを感じたり、逆に進むことをためらい

将来の仕事の選択の幅を狭めたりする可能性があること

・性別に関係なくさまざまな分野での多様性を尊重することが大切です。



### (この読み札の趣旨)

外国人が新しい環境に適応する中で困難を感じることはありますが、「外国人だからルールが分からない」と決めつけるのは偏った見方です。異なる文化・価値観をお互いに理解し合い、尊重していくことが大切です。

普段の外国人との関わりはどんなことがありますか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

① 普段の外国人市民との関わりはどんなことがありますか？

(ヒントワード)

- ・ 友達にいる
- ・ イベントに参加した時
- ・ 仕事で関わりがある
- ・ 近所に住んでいる
- ・ まちですれ違う など

② 関わった後、どんな気づきがありましたか？

③ 外国人市民と共に地域社会をつくっていくために、私たちにできることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

- ・ 「外国人だからルールが分からない」と決めつける偏った見方は、コミュニティへの参加機会を奪い、孤立を招くことがあります。
- ・ 地域で暮らす一員として外国人市民とコミュニケーションを取り、関わりを持つことでお互いを理解することができ、困った時に助け合うことができます。
- ・ 外国人市民が持つ異なる文化や視点、経験を尊重し、積極的に意見を取り入れることで、多様な価値観を持つ地域づくりに活かすことができます。
- ・ 多文化共生の社会(※1)の実現は、全ての人が平等に扱われる社会の実現にもつながります。

(※1) 多文化共生社会：国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら地域社会で共に生きていく社会



### (この読み札の趣旨)

私たちは無意識のうちに、他者や自分にレッテルを貼ることがありますが、これは偏見を助長し相手を不当に扱ったり、自分の可能性を狭める原因となります。

一人一人は皆異なる背景や価値観を持ち、一括りにはできません。一人一人の違いを尊重し理解していくことが大切です。

社会には、どんなレッテルがあるでしょうか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①社会には、どんなレッテルがあるでしょうか？  
(ヒントワード)

- ・性別によるレッテル
- ・年齢によるレッテル
- ・出身地によるレッテル
- ・職業によるレッテル
- ・国籍によるレッテル など

②そのレッテルの背景は何でしょうか？

③私たちが心がけることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

・レッテル貼りは、人の多様性が見落とされ、固定観念に基づく判断を招いてしまいます。

・レッテル張りにより、個人の真の姿や能力が評価されにくくなり、不当な扱いや差別が生じることがあります。

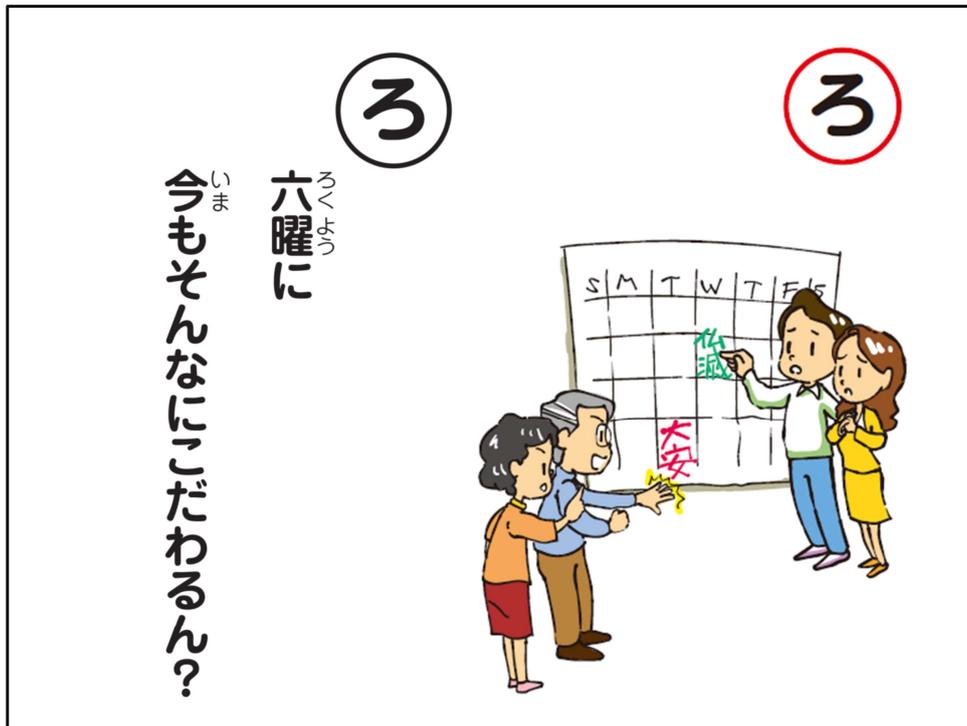
・全ての人とその個性や能力を最大限に発揮できる社会に向けて、一括りにして評価するのではなく、個々の背景や能力などを理解し、一人一人の違いを尊重することが大切です。

### (レッテルによる影響例)

・「若いから経験が浅い」「年配だから新しい技術に疎い」といったレッテルによって適切な評価や機会が与えられないなど

・学生に対して「成績が悪いのは努力していないから」、「スポーツが得意だから勉強が苦手」といったレッテルが貼られることで、個々の学生の潜在能力が見過ごされ、やる気をそぐことになること。

・「外国人だからルールを守れない」といった特定のコミュニティやグループに対してレッテルが貼られることで、社会的な排除や差別が助長されることがあること



### (この読み札の趣旨)

大安や仏滅などの「六曜」を気にする習慣は現代でも根強く残っており、慣習として六曜に基づいて行動を決めることがあります。

ただ、六曜に縛られすぎて起こりうる問題もあります。

六曜にこだわり過ぎると、どんな問題があるのでしょうか？

### (この読み札から考え合いたいこと)

①六曜にこだわり過ぎると、どんな問題があるのでしょうか？

(ヒントワード)

- ・ 記念日に結婚式をしたいが、「仏滅」で反対される。
- ・ 六曜に縛られ、大安や仏滅を気にする生活になってしまう。 など

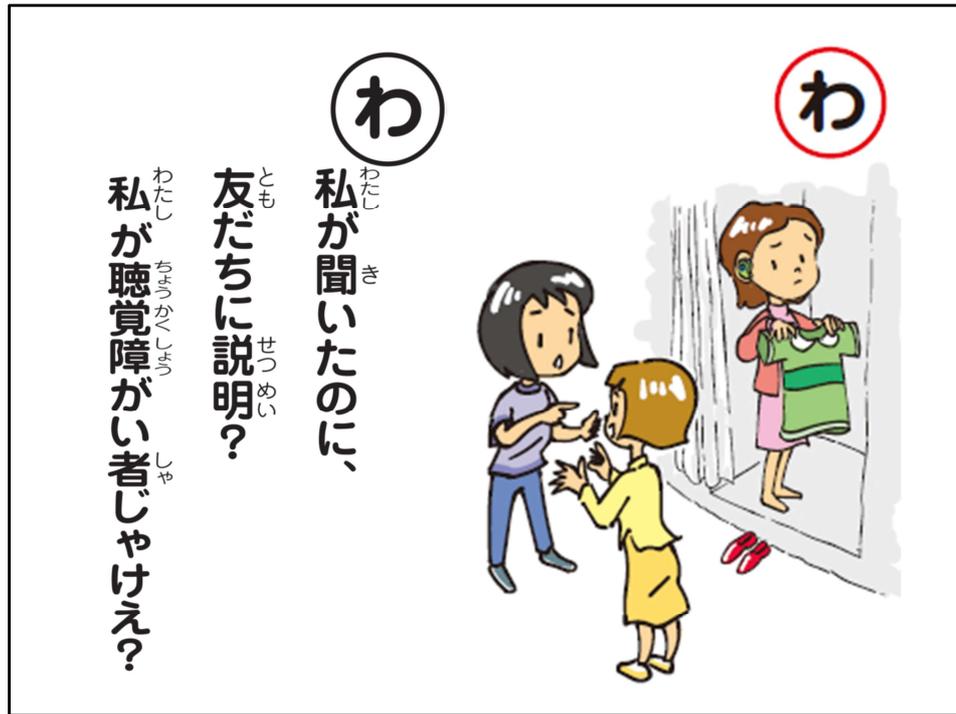
②私たちが心がけることは何でしょうか？

### (この読み札から伝えたいこと)

・ 六曜に縛られ過ぎることなく、自分自身の価値観や状況に合わせて判断することが大切です。

・ 六曜にこだわるかどうかは個人の選択であることを尊重し、他者に対して無理に従わせることは避けましょう。

・ 六曜は、日本の文化の一つであり、完全に否定する必要はありません。六曜を理解した上で、どのように付き合っていくかを考えることが大切です。



### （この読み札の趣旨）

ある日、友達とのショッピング中に、店員さんに他のサイズを友達を介して手話で聞くと、店員さんは友達にだけ説明し、聞いた本人は無視されたように感じました。

店員さんはなぜそのような対応をとってしまったのでしょうか？

### （この読み札から考え合いたいこと）

①店員さんはなぜそのような対応をとってしまったのでしょうか？

（ヒントワード）

- ・声でのコミュニケーションは聞こえる人とするものと思った
- ・本人に伝えたくても聞こえないので、聞こえる友達に伝えれば良かったなど

②私たちが心がけることは何でしょうか？

### （この読み読み札から伝えたいこと）

- ・無意識のうちに、聞こえる人の方に話してしまうことはあると思いますが、それでは、質問をした聴覚障がい者は無視をされたように感じてしまいます。
- ・相手の気持ちを考えて行動することが大切です。
- ・例えばこのケースの場合、質問者にも、通訳者にも両方に話をしている気持ちをもっておくことや、交互に見て話すなどを心がけていくことなどが考えられます。